

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 7月20日(金))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2ブロック：1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携 ～
1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施

1-1-4 近隣の医療機関等との役割分担及び連携

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																												
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																											
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																																																																																																										
<p>項目番号 04</p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>当センターと地域医療機関がそれぞれの特性を生かしながら機能分担し、患者が病状に即した医療を受診できるよう地域全体で協力し、ケアしていくため、「地域医療支援病院」として、さらなる紹介率の向上(70%以上)、及び逆紹介率の向上(90%以上)を目指すことで、地域の医療機関との連携及び協力体制の更なる充実を図る。</p> <p>また、各医療機関を定期的に訪問することにより、開放型病床登録医療機関及び登録医師数のさらなる拡大や紹介患者数の増加を目指し、「病病連携」や「病診連携」を強力に推進する。</p> <p>2 地域連携パスの作成への参加協力及び普及推進</p> <p>現在運用しているクリニカルパスの有用性を検証し、運用率の向上を目指す。また、既に運用中の急性心筋梗塞、脳卒中、大腿骨頸部骨折、ウイルス性肝炎等の連携パスについては、更なる改善・充実を図るとともに、平成23年から運用が開始された5大がん(胃がん、大腸がん、肝臓がん、肺がん、乳がん)の地域連携パスについても、岐阜大学医学部附属病院等関係医療機関と共同で取り組む。また、岐阜地域医師会連携パス機構による新たな連携パス(糖尿病、COPD、CKD、前立腺癌等)の院内での普及、活用に努め、運用率を高める。</p>	<p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>・紹介率・逆紹介率について、年度計画(紹介率70%以上、逆紹介率90%以上)の目標を達成し、地域医療支援病院として、地域医療の中核機能を果たした。</p> <p>・開放型病床登録医療機関及び登録医師数の拡大を目指し、新規に開設した医療機関に対する働きかけを行った。</p> <p>○紹介率・逆紹介率 単位：%</p> <table border="1"> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>64.1</td> <td>72.3</td> <td>75.3</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>84.2</td> <td>94.1</td> <td>99.2</td> </tr> </table> <p>2 地域連携パスの作成への参加協力及び普及推進</p> <p>・地域連携パスに関する院内への周知、定期的なモニタリングを行うとともに、院内外の相談窓口として連絡調整を行った。</p> <p>・地域医師会や岐阜大学医学部附属病院による地域連携パスに係る学習会(学習会:1回、コーディネーター検討会:1回、専門部会・運営委員会:18回)に積極的に参加した。</p> <p>・地域連携パスの院内での普及を進めており、現在17種類の運用を行っている。</p> <p>○地域連携パスの運用実績 単位:件</p> <table border="1"> <tr> <th>連携パス名</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>急性心筋梗塞</td> <td>27</td> <td>110</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>大腿骨頸部骨折</td> <td>103</td> <td>115</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>脳卒中</td> <td>334</td> <td>356</td> <td>341</td> </tr> <tr> <td>胃癌ステージ1</td> <td>39</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>胃癌ステージ2・3</td> <td>5</td> <td>9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td></td> <td></td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>肝がん</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>59</td> <td>58</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>55</td> <td>60</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>肝炎</td> <td>15</td> <td>5</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>35</td> <td>16</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>糖尿病</td> <td>30</td> <td>13</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>COPD</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>CKD</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>泌尿器</td> <td>50</td> <td>81</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PSA</td> <td></td> <td></td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td></td> <td></td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>尿路上皮がん</td> <td></td> <td></td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>サポートパス</td> <td></td> <td></td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>心不全</td> <td></td> <td></td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>756</td> <td>859</td> <td>824</td> </tr> </table>	項目/年度	H27	H28	H29	紹介率	64.1	72.3	75.3	逆紹介率	84.2	94.1	99.2	連携パス名	H27	H28	H29	急性心筋梗塞	27	110	81	大腿骨頸部骨折	103	115	105	脳卒中	334	356	341	胃癌ステージ1	39	30		胃癌ステージ2・3	5	9		胃がん			49	肝がん	0	0	6	大腸がん	59	58	51	乳がん	55	60	27	肝炎	15	5	1	肺がん	35	16	20	糖尿病	30	13	4	COPD	3	5	2	CKD	1	1	0	泌尿器	50	81		PSA			45	前立腺がん			63	尿路上皮がん			4	サポートパス			7	心不全			18	合計	756	859	824	IV	<p>項目番号 04</p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化</p> <p>・地域医療構想をふまえた病病連携の推進を図るため、定期的に東濃・可児地域病病連携推進会議を開催する。</p> <p>・当院が急性期病院であることを地域の医療機関や住民に周知することにより、地域医療支援病院の指定に必要な紹介率・逆紹介率の確保を目指す。</p> <p>・かかりつけ医紹介センター及び多治見シャトル(病診連携システム)を効果的に活用し、開業医との連携を深める。</p> <p>・外来待ち合いスペースに設置してある「医療連携登録医情報コーナー」を活用し、登録医の情報を提供するとともに、登録医等への訪問活動を継続的に実施する。</p> <p>【多治見シャトル利用】 単位:件</p> <table border="1"> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>702</td> <td>1,082</td> <td>1,626</td> </tr> </table> <p>【紹介患者のうち医療連携予約の割合】 単位:%</p> <table border="1"> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>58.8</td> <td>61.2</td> <td>63.7</td> </tr> </table> <p>【紹介率・逆紹介率】</p> <table border="1"> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>紹介率(単位:%)</td> <td>65.7</td> <td>75.7</td> <td>76.2</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数(単位:件)</td> <td>22,506</td> <td>22,553</td> <td>22,651</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率(単位:%)</td> <td>77.3</td> <td>86.2</td> <td>88.0</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数(単位:件)</td> <td>17,796</td> <td>17,325</td> <td>17,437</td> </tr> </table> <p>【高度医療機器利用状況】 単位:件</p> <table border="1"> <tr> <th>機器名\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>CT</td> <td>762</td> <td>887</td> <td>924</td> </tr> <tr> <td>MR I</td> <td>628</td> <td>580</td> <td>666</td> </tr> <tr> <td>R I</td> <td>137</td> <td>128</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>PET</td> <td>60</td> <td>57</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>骨密度</td> <td>46</td> <td>63</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,633</td> <td>1,715</td> <td>1,842</td> </tr> </table> <p>【開放型病床利用】 単位:件</p> <table border="1"> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>内科</td> <td>13</td> <td>21</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>歯科</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>24</td> </tr> </table>	H27	H28	H29	702	1,082	1,626	H27	H28	H29	58.8	61.2	63.7	区分\年度	H27	H28	H29	紹介率(単位:%)	65.7	75.7	76.2	紹介実件数(単位:件)	22,506	22,553	22,651	逆紹介率(単位:%)	77.3	86.2	88.0	逆紹介実件数(単位:件)	17,796	17,325	17,437	機器名\年度	H27	H28	H29	CT	762	887	924	MR I	628	580	666	R I	137	128	128	PET	60	57	58	骨密度	46	63	66	合計	1,633	1,715	1,842	区分\年度	H27	H28	H29	内科	13	21	50	歯科	26	22	24	III	<p>項目番号 04</p> <p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>・近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。</p> <p>・下呂市立金山病院については、地域医療構想の趣旨を踏まえ地域医療を提供する体制の構築に向けて連携を図る。</p> <p><岐阜県立下呂温泉病院> 急性期医療(脳疾患、心疾患)、回復期医療、産科医療、二次救急医療、病棟機能(急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟)</p> <p><下呂市立金山病院> 急性期医療、慢性期医療、一次救急医療、病棟機能(急性期病棟・療養病棟)</p> <p>・脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役目を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制の更なる充実を図るため、連携会議を開催する。</p> <p>・地域の医療機関による高度医療機器の使用や開放型病床の共同利用に努めるなど病診・病病連携を推進するほか、下呂市医師会の会員として、理事会や症例発表会に参加し、医療水準の向上と連携強化を図る。</p> <p>2 地域連携クリティカルパスの整備普及</p> <p>飛騨地域の基幹病院として、他の医療機関との機能分担と連携を強化するために、地域連携クリティカルパスの整備・普及等に取り組む。慢性腎臓病(CKD: Chronic Kidney Disease)予防に取り組む下呂市が作成した連携パスについて、二次医療機関として普及促進に努める。</p>	III
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																															
紹介率	64.1	72.3	75.3																																																																																																																																																																															
逆紹介率	84.2	94.1	99.2																																																																																																																																																																															
連携パス名	H27	H28	H29																																																																																																																																																																															
急性心筋梗塞	27	110	81																																																																																																																																																																															
大腿骨頸部骨折	103	115	105																																																																																																																																																																															
脳卒中	334	356	341																																																																																																																																																																															
胃癌ステージ1	39	30																																																																																																																																																																																
胃癌ステージ2・3	5	9																																																																																																																																																																																
胃がん			49																																																																																																																																																																															
肝がん	0	0	6																																																																																																																																																																															
大腸がん	59	58	51																																																																																																																																																																															
乳がん	55	60	27																																																																																																																																																																															
肝炎	15	5	1																																																																																																																																																																															
肺がん	35	16	20																																																																																																																																																																															
糖尿病	30	13	4																																																																																																																																																																															
COPD	3	5	2																																																																																																																																																																															
CKD	1	1	0																																																																																																																																																																															
泌尿器	50	81																																																																																																																																																																																
PSA			45																																																																																																																																																																															
前立腺がん			63																																																																																																																																																																															
尿路上皮がん			4																																																																																																																																																																															
サポートパス			7																																																																																																																																																																															
心不全			18																																																																																																																																																																															
合計	756	859	824																																																																																																																																																																															
H27	H28	H29																																																																																																																																																																																
702	1,082	1,626																																																																																																																																																																																
H27	H28	H29																																																																																																																																																																																
58.8	61.2	63.7																																																																																																																																																																																
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																															
紹介率(単位:%)	65.7	75.7	76.2																																																																																																																																																																															
紹介実件数(単位:件)	22,506	22,553	22,651																																																																																																																																																																															
逆紹介率(単位:%)	77.3	86.2	88.0																																																																																																																																																																															
逆紹介実件数(単位:件)	17,796	17,325	17,437																																																																																																																																																																															
機器名\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																															
CT	762	887	924																																																																																																																																																																															
MR I	628	580	666																																																																																																																																																																															
R I	137	128	128																																																																																																																																																																															
PET	60	57	58																																																																																																																																																																															
骨密度	46	63	66																																																																																																																																																																															
合計	1,633	1,715	1,842																																																																																																																																																																															
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																															
内科	13	21	50																																																																																																																																																																															
歯科	26	22	24																																																																																																																																																																															
	<p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所(かかりつけ医)と当院の役割分担に努めた。</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>34.4%</td> <td>37.8%</td> <td>41.3%</td> </tr> <tr> <td>紹介実件数</td> <td>2,336件</td> <td>2,513件</td> <td>2,437件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>37.9%</td> <td>43.6%</td> <td>50.3%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実件数</td> <td>3,881件</td> <td>4,164件</td> <td>4,550件</td> </tr> </table> <p>(注)歯科を除く。</p> <p>○下呂市立金山病院及び小坂診療所との連携 情報交換を行うなど連携の確保に努め、金山病院新人看護師の研修に当院が引き続き協力している。</p> <p>・下呂市医療機関担当課長会議を平成29年6月23日に開催し、情報交換及び共有を行った。</p> <p>・金山病院新人看護師1名が、当院での研修に参加した。</p> <p>・下呂市主催による「下呂市地域医療セミナー2017」に協力し、岐阜大学医学部医学生2名を対象に、地域医療の現状等について説明した。</p> <p>2 地域連携クリニカルパスの整備普及</p> <p>○「東濃地域脳卒中地域連携パス」及び「飛騨地域がん地域連携クリニカルパス」を活用し、参画病院との連携を密に該当する患者に対して、継続性ある医療の提供に努めた。</p> <p>また、当院は計画管理病院の転院先となる回復リハビリテーション病院のうちの一つになっているが、患者の選択に際し、地理的な問題もあり、平成28年度に引き続きの運用実績は0件であった(次年度に引き続いての症例を除く)。今後、地域連携クリニカルパスの普及に向け拠点病院と意見交換を行うなど整備普及を促進する。(●)</p> <table border="1"> <tr> <th>連携パス名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>東濃地域脳卒中地域連携パス</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>飛騨地域がん地域連携クリニカルパス</td> <td>0件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </table> <p>○CKD予防に取り組む連携パスの普及促進 平成28年度よりCKD手帳を発行しているが、ほとんど活用されることはなかった。当院に来院される方の多くが末期腎不全に近い状態であること、高齢者も多く厳密な食事管理や生活管理が困難であることから、CKD手帳を利用した継続的な自己管理につながない現状がある。 今後は、CKD手帳の早期導入について、かか</p>	項目	27年度	28年度	29年度	紹介率	34.4%	37.8%	41.3%	紹介実件数	2,336件	2,513件	2,437件	逆紹介率	37.9%	43.6%	50.3%	逆紹介実件数	3,881件	4,164件	4,550件	連携パス名	27年度	28年度	29年度	東濃地域脳卒中地域連携パス	1件	0件	0件	飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0件	0件	0件																																																																																																																																																	
項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																															
紹介率	34.4%	37.8%	41.3%																																																																																																																																																																															
紹介実件数	2,336件	2,513件	2,437件																																																																																																																																																																															
逆紹介率	37.9%	43.6%	50.3%																																																																																																																																																																															
逆紹介実件数	3,881件	4,164件	4,550件																																																																																																																																																																															
連携パス名	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																															
東濃地域脳卒中地域連携パス	1件	0件	0件																																																																																																																																																																															
飛騨地域がん地域連携クリニカルパス	0件	0件	0件																																																																																																																																																																															

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																															
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																														
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																																																													
<p>3 救急医療コミュニティシステムの活用 救急医療情報連携協議会に参加するとともに、救急医療コミュニティシステムの救急医療現場での積極的な利活用を図る。 また、岐阜県医師会が運用する「ぎふ清流ネット」に参加し、地域の医療機関に当センターの電子カルテ診療情報を提供するとともに、放射線検査画像の公開も行う。</p> <p>4 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化 地域の医療機関や介護・福祉機関と連携及び協力し、安心して在宅療養ができるように退院サポート部（看護師等）が積極的に関わるとともに、転院等の患者に対しても、退院サポート部（MSW等）が患者の症状や家族の状況等を把握し、患者にとってより適切な医療機関への転院等を進める。 また、各病棟に退院支援に従事する専任の退院支援職員を配置し、自宅退院や転院を効果的に行い、「退院支援加算1」を維持する。 そのため、より適切な退院、転院を進めるために、医療機関や介護・福祉機関を定期的に訪問し、医療機関等の機能や稼動状況等を把握するとともに「顔の見える連携」を目指し、在宅復帰率（75%以上）の安定的な維持を図る。</p>	<p>3 救急医療コミュニティシステムの活用 ・救急医療情報連携地域協議会に参加し、コミュニティシステムを積極的に活用する体制を維持した。 また、岐阜県地域医療連携ネットワーク協議会に参加し、電子カルテ情報を他の医療機関から閲覧可能な環境を維持、平成29年度末までの公開累計患者数は、12 診療所等に対し 149 人となった。</p> <p>4 在宅医療・療養へ移行するための地域の介護・福祉機関との連携強化 ・オープン病床クリニカルミーティングを1回開催し、97 人の参加を得た。 ・在宅医療・療養への移行に当たっては、退院後の在宅医療を担う医療機関の医師、看護師、訪問看護ステーションの看護師等と退院前合同カンファレンスを実施した。 また、退院後に介護サービスの利用が見込まれる患者に対しては、ケアマネージャーと連携した退院指導を実施した。 ・転院先の医療機関を訪問し、「顔の見える連携」を図るとともに、医療機関の情報収集を行った結果、在宅復帰率 75%の目標を十分に達成することができた。 H28:94.1% → H29:94.5% ・開放型病床については、適正に運用することができた。</p> <p>○開放型病床利用率 単位：%</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>103.8</td><td>102.0</td><td>73.0</td></tr> </table> <p>※開放型病床 H26：100 床 → H27：20 床</p> <p>○退院調整件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>1,684</td><td>1,747</td><td>1,758</td></tr> </table> <p>○介護施設・ケアマネージャーからの連携連絡票受理件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>330</td><td>333</td><td>261</td></tr> </table> <p>○退院前合同カンファレンスの実施件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>136</td><td>131</td><td>176</td></tr> </table> <p>○転院先医療機関への訪問件数 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>12</td><td>56</td><td>31</td></tr> </table>	H27	H28	H29	103.8	102.0	73.0	H27	H28	H29	1,684	1,747	1,758	H27	H28	H29	330	333	261	H27	H28	H29	136	131	176	H27	H28	H29	12	56	31	<p>2 地域連携クリティカルパスの整備普及 ・地域連携クリニカルパス（大腿骨頸部骨折、脳卒中、5 大がんで、狭心症・心筋梗塞、糖尿病）の運用促進のため、地域医療連携推進協議会や医療連携講演会を通じ、医師会、行政機関等へ理解と協力を求める。 ・連携パスコーディネーター等を中心に、地域連携クリニカルパスの運用促進に向け院内外に対するPR活動を重点的に行う。また、パス運用中の患者のデータ管理等により円滑な運用を図る。 ・地域連携クリニカルパスの登録医、関係機関との合同委員会（カンファレンス）等を開催する。運用上の問題点や意見を集約し、適宜運用マニュアル等の見直しを行う。</p> <p>3 救急医療コミュニティシステム等の活用 ・地域医療情報連携ネットワークシステム「ぎふ清流ネット」の診療所等への普及と、情報共有する診療情報の新たな項目を検討する。</p> <p>4 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する連携強化 ・医療相談室ミーティングの定例開催などにより、退院調整看護師と医療相談員との緊密な連携体制を維持・強化し、退院支援の充実を図る。 ・退院前に医師や地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携に努める。</p>	<p>2 地域連携クリティカルパスの整備普及 ・地域連携クリニカルパス（大腿骨頸部骨折、脳卒中、5 大がんで、狭心症・心筋梗塞、糖尿病）の運用促進のため、地域医療連携推進協議会（年4回）や新たに医療連交流会（医療連携講演会及び意見交換）を開催し、医師会、行政機関等との連携を強化した。また、地域連携クリニカルパスの登録医、関係機関との合同委員会（カンファレンス）を年3回開催し、運用上の問題点や意見を集約し、運用の見直しを行った。</p> <p>【地域連携パス運用実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>パス名\年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>大腿骨頸部骨折</td><td>100</td><td>100</td><td>115</td></tr> <tr><td>脳卒中</td><td>222</td><td>263</td><td>247</td></tr> <tr><td>5大がんで</td><td>22</td><td>30</td><td>12</td></tr> <tr><td>狭心症・心筋梗塞</td><td>117</td><td>92</td><td>65</td></tr> <tr><td>糖尿病</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>合計</td><td>461</td><td>485</td><td>439</td></tr> </table> <p>【共同指導・連携指導の実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>退院時共同指導実績</td><td>112</td><td>90</td><td>129</td></tr> <tr><td>介護支援連携指導</td><td>231</td><td>187</td><td>184</td></tr> </table> <p>3 救急医療コミュニティシステム等の活用 ・岐阜県地域連携ネットワークシステム「ぎふ清流ネット」について診療所等への普及活動を行った。また、医療総合情報システム（電子カルテ）更新後にもデータ連携できるよう検討を進めた。（年度末時点の登録施設数：13施設）</p> <p>4 地域の介護・福祉機関など退院後の療養に関する連携強化 ・退院前に医師、看護師、地域のケアマネージャーを交えた合同カンファレンスを開催し、地域との連携を強化するとともに、安全・安楽に在宅療養できるよう支援を行った。 ・医療相談室を毎週木曜日に定例開催し、退院調整看護師と医療相談員で情報を共有し、円滑な退院支援に努めた。 ・適切な退院、転院を進めるために、医療機関や介護・福祉機関を継続的に訪問し、在宅復帰率 75%以上を達成し在宅復帰率の安定的な維持を図った。</p> <p>【在宅復帰率】 単位：%</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>87.47</td><td>86.50</td><td>87.3</td></tr> </table> <p>【相談対応件数】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>12,303</td><td>14,597</td><td>15,969</td></tr> </table> <p>【合同カンファレンスの実績】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>231</td><td>277</td><td>313</td></tr> </table>	パス名\年度	H27	H28	H29	大腿骨頸部骨折	100	100	115	脳卒中	222	263	247	5大がんで	22	30	12	狭心症・心筋梗塞	117	92	65	糖尿病	0	0	0	合計	461	485	439	項目\年度	H27	H28	H29	退院時共同指導実績	112	90	129	介護支援連携指導	231	187	184	H27	H28	H29	87.47	86.50	87.3	H27	H28	H29	12,303	14,597	15,969	H27	H28	H29	231	277	313	<p>りつけ医に働きかけるほか、CKD手帳の中に末期腎不全の教育的な内容を盛り込むよう関係者と調整し、連携パスの普及を促進する。(●)</p> <table border="1"> <tr><th>区分</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>継続支援を行った eGFR30以下の患者数</td><td>106</td><td>138</td></tr> <tr><td>うちCKD手帳の利用者数</td><td>18</td><td>21</td></tr> <tr><td>うち腎臓内科受診者数</td><td>7</td><td>6</td></tr> <tr><td>うち透析導入患者数</td><td>4</td><td>4</td></tr> </table> <p>支援内容：検査記録の記載、生活状況の確認と改善のアドバイス、透析への準備教育</p> <p>3 救急医療コミュニティシステム等の活用 患者情報を記録でき、他の医療機関等で記録情報を閲覧することで患者情報の共有化が可能となるICカード型診察券の導入を検討した。</p> <p>4 地域の介護・福祉機関との連携の強化 ○ケア会議の実施 在宅復帰に向けて、リハビリ技師・医師・ケアマネ・訪問看護師・施設担当者・退院調整Ns・担当Nsが、本人・家族の思いを尊重しながらケア会議を開催することに重点を置いて取り組んだ。 【会議等実施件数】</p> <table border="1"> <tr><th>会議名</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>ケア会議</td><td>152 件</td><td>196 件</td><td>195 件</td></tr> </table> <p>○訪問看護ステーションとの連携 訪問看護との連携強化及び在宅療養の理解のため、2名の看護師が訪問看護同行訪問を体験した。 訪問看護の現場、在宅療養者・家族の生活の様子を見学し、病院での看護について考える機会になった。今後は、患者が安心して在宅で暮らせるための退院後訪問を目指す。</p> <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>訪問看護同行訪問数</td><td>15 名</td><td>2 名</td></tr> </table> <p>○多職種連携の推進 ・院内多職種カンファレンス、地域の支援担当者との合同カンファレンス等を通じて、課題を検討する場が増えた。 ・下呂市医師会主催の「多職種連携による医療・介護の輪会議」に年3回参加した。下呂市における課題について話し合いをし、顔の見える関係づくりを構築した。 第1回 平成29年10月5日 71名 第2回 平成29年11月9日 92名 第3回 平成30年1月25日 88名</p> <p>○診療報酬算定への取り組み</p> <table border="1"> <tr><th>診療報酬</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> <tr><td>介護支援連携指導料</td><td>17 件</td><td>16 件</td><td>28 件</td></tr> <tr><td>退院時共同指導料</td><td>20 件</td><td>26 件</td><td>5 件</td></tr> </table>	区分	28年度	29年度	継続支援を行った eGFR30以下の患者数	106	138	うちCKD手帳の利用者数	18	21	うち腎臓内科受診者数	7	6	うち透析導入患者数	4	4	会議名	27年度	28年度	29年度	ケア会議	152 件	196 件	195 件	項目	28年度	29年度	訪問看護同行訪問数	15 名	2 名	診療報酬	27年度	28年度	29年度	介護支援連携指導料	17 件	16 件	28 件	退院時共同指導料	20 件	26 件	5 件
H27	H28	H29																																																																																																																																			
103.8	102.0	73.0																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
1,684	1,747	1,758																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
330	333	261																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
136	131	176																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
12	56	31																																																																																																																																			
パス名\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																		
大腿骨頸部骨折	100	100	115																																																																																																																																		
脳卒中	222	263	247																																																																																																																																		
5大がんで	22	30	12																																																																																																																																		
狭心症・心筋梗塞	117	92	65																																																																																																																																		
糖尿病	0	0	0																																																																																																																																		
合計	461	485	439																																																																																																																																		
項目\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																		
退院時共同指導実績	112	90	129																																																																																																																																		
介護支援連携指導	231	187	184																																																																																																																																		
H27	H28	H29																																																																																																																																			
87.47	86.50	87.3																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
12,303	14,597	15,969																																																																																																																																			
H27	H28	H29																																																																																																																																			
231	277	313																																																																																																																																			
区分	28年度	29年度																																																																																																																																			
継続支援を行った eGFR30以下の患者数	106	138																																																																																																																																			
うちCKD手帳の利用者数	18	21																																																																																																																																			
うち腎臓内科受診者数	7	6																																																																																																																																			
うち透析導入患者数	4	4																																																																																																																																			
会議名	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																		
ケア会議	152 件	196 件	195 件																																																																																																																																		
項目	28年度	29年度																																																																																																																																			
訪問看護同行訪問数	15 名	2 名																																																																																																																																			
診療報酬	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																		
介護支援連携指導料	17 件	16 件	28 件																																																																																																																																		
退院時共同指導料	20 件	26 件	5 件																																																																																																																																		

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院										
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価									
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価								
							<table border="1"> <tr> <td>【旧 退院調整加算】</td> <td>0 件</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>退院支援加算 2</td> <td>-</td> <td>257 件</td> <td>214 件</td> </tr> </table> <p>※介護支援連携指導料：ケアマネージャーとの連携を評価 ※退院時共同指導料：退院時に地域医療機関との連携を評価 ※退院支援加算 2：H28.4 月から開始。今後、退院支援の質向上を目指し、退院支援加算 1 の算定に向け取り組む。</p>	【旧 退院調整加算】	0 件	-	-	退院支援加算 2	-	257 件	214 件	
【旧 退院調整加算】	0 件	-	-													
退院支援加算 2	-	257 件	214 件													
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由									
昨年度の評価結果に対する取組状況	<p>近隣医療機関との役割分担や連携強化について、紹介率、逆紹介率ともに目標を上回るなど、地域医療支援病院としての取組に加え、その他も継続的な取組が実施できており、項目全体で特に進捗していると評価。</p>		昨年度の評価結果に対する取組状況	<p>開業医への訪問活動、健康づくり講座、医療連携交流会（新規事業）等の精力的な取組による成果が紹介率・逆紹介率の上昇、高度医療機器利用件数増等に表れており、特に進捗しているが、地域連携クリニカルパスの運用実績は大きな変動はなく、項目全体では、平年並みの実績と評価</p>		昨年度の評価結果に対する取組状況	<p>近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所（かかりつけ医）と当院の役割分担に努め、紹介率、逆紹介率が向上している点については評価できるが、項目全体としては平年並みの実績と評価。</p>									

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-1-5 重点的に取り組む医療

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																																											
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																																																																										
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																																																																																																																																																									
<p>項目番号 05</p> <p>1 救命救急センター (救命救急医療)</p> <p>岐阜地域の中核病院の救命救急センターとして、救命救急センター運営マニュアルに基づき、循環器系疾患、外傷を始め、指切切断、急性薬物中毒などの特殊な症例を含めすべての救命救急疾患(精神科疾患を除く)に対し全診療科が対応し、二次・三次救急患者を24時間体制で受け入れ、安心して受診できる体制を確保し、更なる救命救急センター機能の強化と充実を図り、「断らない医療」を目指す。</p>	<p>IV</p> <p>1 救命救急センター(救命救急医療)</p> <ul style="list-style-type: none"> 岐阜地域の救命救急センターとして、精神科疾患を除くすべての救命救急疾患に対し全診療科が対応、当院での救急医療の完結を目指し、二次・三次救急患者を24時間体制で受け入れた。 受入体制について、外来については、内科系、外科系、小児科系の医師による24時間体制としたほか、入院については、主治医制で対応した。一方、臨床検査や放射線検査については、常時、検査可能とし、救急関係診療科の24時間呼び出しにより、緊急手術に常時対応できる体制を確保した。また、麻酔科医、産婦人科医等専門診療科医については、オンコール体制での対応を行った。 <p>○病床利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延入院患者数(単位:人)</td> <td>8,709</td> <td>8,650</td> <td>8,005</td> </tr> <tr> <td>病床利用率(単位:%)</td> <td>79.3</td> <td>79.0</td> <td>73.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>○救急車受入状況 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車受入件数</td> <td>6,104</td> <td>5,851</td> <td>5,545</td> </tr> <tr> <td>一日平均件数</td> <td>16.7</td> <td>16.0</td> <td>15.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>○救急外来患者(診療科別:上位のみ) 単位:人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児科</td> <td>9,215</td> <td>7,468</td> <td>6,884</td> </tr> <tr> <td>消化器内科</td> <td>3,111</td> <td>2,835</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>整形外科</td> <td>3,329</td> <td>2,911</td> <td>2,803</td> </tr> <tr> <td>総合診療科</td> <td>4,870</td> <td>4,295</td> <td>4,009</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>2,200</td> <td>1,817</td> <td>1,480</td> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>2,049</td> <td>1,926</td> <td>1,847</td> </tr> <tr> <td>神経内科</td> <td>1,390</td> <td>1,357</td> <td>1,308</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,855</td> <td>6,744</td> <td>6,586</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34,019</td> <td>29,353</td> <td>27,827</td> </tr> </tbody> </table>	項目/年度	H27	H28	H29	延入院患者数(単位:人)	8,709	8,650	8,005	病床利用率(単位:%)	79.3	79.0	73.1	項目/年度	H27	H28	H29	救急車受入件数	6,104	5,851	5,545	一日平均件数	16.7	16.0	15.2	項目/年度	H27	H28	H29	小児科	9,215	7,468	6,884	消化器内科	3,111	2,835	2,910	整形外科	3,329	2,911	2,803	総合診療科	4,870	4,295	4,009	外科	2,200	1,817	1,480	循環器内科	2,049	1,926	1,847	神経内科	1,390	1,357	1,308	その他	7,855	6,744	6,586	合計	34,019	29,353	27,827	<p>IV</p> <p>項目番号 05</p> <p>1 救命救急医療</p> <ul style="list-style-type: none"> 救命救急センターと各診療科の緊密な連携により、引き続き受入れ体制を維持するとともに、救急医療のさらなる充実に努める。 急性期循環器疾患に対応する体制の維持・充実を行う。 <p>【救命救急センター受入実績(延患者数及び病床利用率)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H29</th> </tr> <tr> <th>延患者数(人)</th> <th>病床利用率(%)</th> <th>延患者数(人)</th> <th>病床利用率(%)</th> <th>延患者数(人)</th> <th>病床利用率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ICU</td> <td>1,656</td> <td>56.6</td> <td>1,539</td> <td>52.7</td> <td>1,440</td> <td>49.3</td> </tr> <tr> <td>CCU</td> <td>891</td> <td>81.1</td> <td>844</td> <td>77.1</td> <td>907</td> <td>82.8</td> </tr> <tr> <td>HCU</td> <td>1,914</td> <td>58.1</td> <td>1,678</td> <td>51.1</td> <td>1,688</td> <td>51.4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,461</td> <td>60.9</td> <td>4,061</td> <td>55.6</td> <td>4,035</td> <td>55.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>【救急車両受入台数】 単位:台</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入台数</td> <td>4,933</td> <td>4,678</td> <td>4,973</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>13.5</td> <td>12.8</td> <td>13.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>【心臓血管手術症例数】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>虚血性心疾患</td> <td>28</td> <td>25</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>弁膜症</td> <td>31</td> <td>29</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>大動脈</td> <td>34</td> <td>47</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>17</td> <td>81</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>110</td> <td>182</td> <td>218</td> </tr> </tbody> </table> <p>【手術・検査件数】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心カテ</td> <td>976</td> <td>981</td> <td>1,022</td> </tr> <tr> <td>PCI※</td> <td>380</td> <td>385</td> <td>443</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PCI:冠動脈形成術</p> <p>【循環器系】 単位:件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アブレーション</td> <td>73</td> <td>78</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>PMI※</td> <td>54</td> <td>64</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>ICD※</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table> <p>※PMI:ペースメーカー埋込 ICD:植え込み型除細動器</p> <p>【狭心症・心筋梗塞パス運用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>パス運用(単位:件)</td> <td>117</td> <td>92</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>登録医師数(単位:人)</td> <td>72</td> <td>74</td> <td>73</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H27		H28		H29		延患者数(人)	病床利用率(%)	延患者数(人)	病床利用率(%)	延患者数(人)	病床利用率(%)	ICU	1,656	56.6	1,539	52.7	1,440	49.3	CCU	891	81.1	844	77.1	907	82.8	HCU	1,914	58.1	1,678	51.1	1,688	51.4	合計	4,461	60.9	4,061	55.6	4,035	55.3	区分\年度	H27	H28	H29	受入台数	4,933	4,678	4,973	一日平均台数	13.5	12.8	13.6	区分\年度	H27	H28	H29	虚血性心疾患	28	25	36	弁膜症	31	29	37	大動脈	34	47	53	その他	17	81	92	合計	110	182	218	区分\年	H27	H28	H29	心カテ	976	981	1,022	PCI※	380	385	443	区分\年	H27	H28	H29	アブレーション	73	78	98	PMI※	54	64	52	ICD※	16	12	18	項目\年度	H27	H28	H29	パス運用(単位:件)	117	92	65	登録医師数(単位:人)	72	74	73	<p>III</p> <p>項目番号 05</p> <p>1 へき地医療の拠点的功能の充実</p> <p>広大な診療面積と飛騨川水系に沿った細く長い距離を有するという特徴のため、病院という施設医療のみでは住民の健康を守ることはできない。地域医療研究研修センターの機能を充実し、検診診療の充実と地域診断機能の創設、さらに、診療所との連携強化を図ることで、予防医学及び連携医療を構築し、「生活の場の医療」の完成を目指す。</p> <p>2 専門的なリハビリテーション治療の実施</p> <p>これまで当院が担ってきた県下の地域リハビリテーションの基幹的な病院として、地域リハビリテーションの普及及び人材養成に加えて、医療及び介護における役割分担を踏まえ、患者の疾病及び症状に応じた、きめ細やかなリハビリテーションを実施するとともに、急性期医療から在宅までを見据えた地域連携による地域密着型の一貫したリハビリテーション提供体制を確立する。特に、次の事項に重点的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個々の患者にあったリハビリテーションプログラムの作成及び実施 急性期医療においては、廃用症候群を予防し、合併症に注意しつつ十分なリスク管理の下、早期離床を目的に、座位・立位、歩行、摂食・嚥下訓練などの積極的なリハビリテーション治療の実施 身体機能の中で、より複雑な動きが求められる手のリハビリテーションの充実 リウマチ患者に対する生活指導、相談等を行う教育入院の実施 高齢化の進展に伴い認知症患者の増加が見込まれる中、早期診断方法及びリハビリテーションを組み合わせた認知症の予防・治療体制の確立 福祉住環境コーディネーター2級以上のライセンスを持った理学療法士・作業療法士による退院後の生活を見据えた質の高い住宅環境整備 	<p>IV</p> <p>1 へき地医療の拠点的功能の充実</p> <p>飛騨南部地域の基幹病院として、不採算部門となりやすい救急・小児・産科医療の提供維持に努めた。</p> <p>平成30年度に向け、産婦支援事業(産後ケア、産婦健診助成事業、母乳育児支援事業)の導入について検討した。</p> <p>2 専門的なリハビリテーション治療の実施</p> <p>○リハビリテーションの実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実人数</td> <td>30,141人</td> <td>33,144人</td> <td>34,486人</td> </tr> <tr> <td>疾患別リハ実施数</td> <td>87,403単位</td> <td>88,854単位</td> <td>91,706単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>○各種認定資格等の取得を推進し、リハビリテーションの充実、早期離床の推進及び退院後の生活を見据えた住環境整備等の指導に当たった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>認定資格等</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>呼吸認定療法士</td> <td>3名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>早期離床アドバイザー</td> <td>0名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>福祉住環境コーディネーター</td> <td>14名</td> <td>15名</td> <td>16名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※29年度:理学療法士/作業療法士 計20名</p> <p>○疾病、病状に応じたきめ細やかなリハビリテーションの実施(患者数)(No.3再掲)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児リハビリ</td> <td>33名</td> <td>42名</td> <td>48名</td> </tr> <tr> <td>手外科リハビリ</td> <td>25名</td> <td>10名</td> <td>54名</td> </tr> </tbody> </table>	項目	27年度	28年度	29年度	実人数	30,141人	33,144人	34,486人	疾患別リハ実施数	87,403単位	88,854単位	91,706単位	認定資格等	27年度	28年度	29年度	呼吸認定療法士	3名	5名	5名	早期離床アドバイザー	0名	1名	1名	福祉住環境コーディネーター	14名	15名	16名	項目	27年度	28年度	29年度	小児リハビリ	33名	42名	48名	手外科リハビリ	25名	10名	54名
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
延入院患者数(単位:人)	8,709	8,650	8,005																																																																																																																																																																																																																														
病床利用率(単位:%)	79.3	79.0	73.1																																																																																																																																																																																																																														
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
救急車受入件数	6,104	5,851	5,545																																																																																																																																																																																																																														
一日平均件数	16.7	16.0	15.2																																																																																																																																																																																																																														
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
小児科	9,215	7,468	6,884																																																																																																																																																																																																																														
消化器内科	3,111	2,835	2,910																																																																																																																																																																																																																														
整形外科	3,329	2,911	2,803																																																																																																																																																																																																																														
総合診療科	4,870	4,295	4,009																																																																																																																																																																																																																														
外科	2,200	1,817	1,480																																																																																																																																																																																																																														
循環器内科	2,049	1,926	1,847																																																																																																																																																																																																																														
神経内科	1,390	1,357	1,308																																																																																																																																																																																																																														
その他	7,855	6,744	6,586																																																																																																																																																																																																																														
合計	34,019	29,353	27,827																																																																																																																																																																																																																														
年度	H27		H28		H29																																																																																																																																																																																																																												
	延患者数(人)	病床利用率(%)	延患者数(人)	病床利用率(%)	延患者数(人)	病床利用率(%)																																																																																																																																																																																																																											
ICU	1,656	56.6	1,539	52.7	1,440	49.3																																																																																																																																																																																																																											
CCU	891	81.1	844	77.1	907	82.8																																																																																																																																																																																																																											
HCU	1,914	58.1	1,678	51.1	1,688	51.4																																																																																																																																																																																																																											
合計	4,461	60.9	4,061	55.6	4,035	55.3																																																																																																																																																																																																																											
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
受入台数	4,933	4,678	4,973																																																																																																																																																																																																																														
一日平均台数	13.5	12.8	13.6																																																																																																																																																																																																																														
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
虚血性心疾患	28	25	36																																																																																																																																																																																																																														
弁膜症	31	29	37																																																																																																																																																																																																																														
大動脈	34	47	53																																																																																																																																																																																																																														
その他	17	81	92																																																																																																																																																																																																																														
合計	110	182	218																																																																																																																																																																																																																														
区分\年	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
心カテ	976	981	1,022																																																																																																																																																																																																																														
PCI※	380	385	443																																																																																																																																																																																																																														
区分\年	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
アブレーション	73	78	98																																																																																																																																																																																																																														
PMI※	54	64	52																																																																																																																																																																																																																														
ICD※	16	12	18																																																																																																																																																																																																																														
項目\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																														
パス運用(単位:件)	117	92	65																																																																																																																																																																																																																														
登録医師数(単位:人)	72	74	73																																																																																																																																																																																																																														
項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																														
実人数	30,141人	33,144人	34,486人																																																																																																																																																																																																																														
疾患別リハ実施数	87,403単位	88,854単位	91,706単位																																																																																																																																																																																																																														
認定資格等	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																														
呼吸認定療法士	3名	5名	5名																																																																																																																																																																																																																														
早期離床アドバイザー	0名	1名	1名																																																																																																																																																																																																																														
福祉住環境コーディネーター	14名	15名	16名																																																																																																																																																																																																																														
項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																														
小児リハビリ	33名	42名	48名																																																																																																																																																																																																																														
手外科リハビリ	25名	10名	54名																																																																																																																																																																																																																														

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																																																																																											
H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																																																																																																																									
		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 		自己評価				<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 		自己評価																																																																																																																																																																																																																																																																									
<p>○手術・検査数 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>心臓カテーテル</td> <td>1,397</td> <td>1,274</td> <td>1,229</td> </tr> <tr> <td>PCI(経皮的冠動脈形成術)</td> <td>484</td> <td>476</td> <td>515</td> </tr> </tbody> </table> <p>○循環器系 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ablation (アブレーション)</td> <td>242</td> <td>260</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>PMI (ペースメーカ)</td> <td>116</td> <td>121</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>CRT (心臓再同期療法)</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>ICD (植込み型除細動器)</td> <td>22</td> <td>22</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>CRT-D (両室ペースメーカ付植込み型除細動器)</td> <td>13</td> <td>3</td> <td>11</td> </tr> </tbody> </table> <p>○心臓血管系 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>EVAR (ステントグラフト内挿術)</td> <td>57</td> <td>55</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)</td> <td>24</td> <td>26</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>TAVI (TAVR) (経カテーテル大動脈弁置換術)</td> <td>17</td> <td>40</td> <td>37</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 母とこども医療センター(周産期医療) 産婦人科系関係各診療科・総合周産期部と新生児医療センター(新生児内科)を基幹として、各科の枠を超えた母とこどもの総合的な高度医療を提供する。新生児医療センターでは専用のドクターカー(すこやか号)により、他病院・医院で出産した未熟児をはじめとする新生児疾患患者を医師同乗で搬送・入院することで、後遺症なき発育を目指す。また、各センター等の充実を図ることで、より高度なチーム医療を目指す。県下全域に影響が危惧される事案が発生した場合には、県及び岐阜県周産期医療協議会等へ報告するとともに連携し協力体制を整える。</p> <p>3 母とこども医療センター(周産期医療) ・新生児センター機能とハイリスクの妊産婦等の医療機能などを統合し、産婦人科と小児科の枠を超えた高度医療を提供した。特に、合併症妊娠や異常妊娠、多胎妊娠、産褥異常、胎児異常等の患者の診療を行った。 ・当院を受診されている妊婦だけではなく、緊急母体搬送で送られてくるハイリスク妊婦を24時間態勢で受け入れた。</p> <p>○母体搬送の受入件数 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>母体搬送</td> <td>111(9)</td> <td>86(7)</td> <td>134(7)</td> </tr> <tr> <td>救急搬送</td> <td>23</td> <td>6</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()はヘリコプター搬送《内数》</p> <p>○産科合併症 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>早産</td> <td>82</td> <td>78</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>PIH</td> <td>43</td> <td>35</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>常位胎盤・早期剥離</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>胎盤位置異常</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>羊水の異常</td> <td>6</td> <td>15</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>胎児異常</td> <td>36</td> <td>32</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>IUGR</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>○合併症妊娠 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>婦人科系疾患</td> <td>69</td> <td>54</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>心・血管疾患</td> <td>60</td> <td>59</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>血液疾患</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>腎疾患</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>糖尿病・妊娠性糖尿病</td> <td>26</td> <td>21</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>甲状腺疾患</td> <td>27</td> <td>21</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>				項目／年度	H27	H28	H29	心臓カテーテル	1,397	1,274	1,229	PCI(経皮的冠動脈形成術)	484	476	515	項目／年度	H27	H28	H29	Ablation (アブレーション)	242	260	263	PMI (ペースメーカ)	116	121	110	CRT (心臓再同期療法)	1	4	6	ICD (植込み型除細動器)	22	22	39	CRT-D (両室ペースメーカ付植込み型除細動器)	13	3	11	項目／年度	H27	H28	H29	EVAR (ステントグラフト内挿術)	57	55	45	TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)	24	26	18	TAVI (TAVR) (経カテーテル大動脈弁置換術)	17	40	37	項目／年度	H27	H28	H29	母体搬送	111(9)	86(7)	134(7)	救急搬送	23	6	5	項目／年度	H27	H28	H29	早産	82	78	114	PIH	43	35	23	常位胎盤・早期剥離	10	12	11	胎盤位置異常	18	20	28	羊水の異常	6	15	7	胎児異常	36	32	33	IUGR	10	5	32	項目／年度	H27	H28	H29	婦人科系疾患	69	54	69	心・血管疾患	60	59	59	血液疾患	3	2	4	腎疾患	3	5	8	糖尿病・妊娠性糖尿病	26	21	23	甲状腺疾患	27	21	29	<p>2 周産期医療 ・地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24時間対応出来る体制を継続する。また、現在の診療体制を維持、充実させるために、今後も継続して医師、助産師の確保、増員に努める。</p> <p>2 周産期医療 ・東濃地域の地域周産期母子医療センターとして、ハイリスク妊娠や分娩に対し、24時間対応できる体制を維持確保した。現在の診療体制を維持、充実させるために継続して医師、助産師の確保、増員に努めた結果、産婦人科医が1名増加し、7名体制となった。また新たに助産師3名を採用した。 ・周産期母子医療センター長(医師)が、長年の母子保健活動の功労として公益財団法人母子衛生研究会の「母子保健奨励賞」を受賞した。(岐阜県内では8人目の受賞)</p> <p>【周産期母子医療センターの主な実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数(単位:件)</td> <td>492</td> <td>528</td> <td>533</td> </tr> <tr> <td>新生児数(単位:人)</td> <td>534</td> <td>563</td> <td>563</td> </tr> <tr> <td>年間入院患者数</td> <td>NICU(単位:人) 264 GCU(単位:人) 461 産科(単位:人) 575</td> <td>254 449 674</td> <td>219 444 719</td> </tr> <tr> <td>母胎搬送件数(単位:件)</td> <td>79</td> <td>92</td> <td>95</td> </tr> <tr> <td>新生児搬送件数(単位:件)</td> <td>84</td> <td>60</td> <td>52</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 がん医療 ・県内統一のがん地域連携クリニックパスについて、バスコーディネーターを中心に引き続き適用患者の増進に努める。 ・高精度放射線治療装置(ノバルスTx)にて、根治照射・予防照射・緩和照射等正確で質の高い治療を提供する。 ・平成30年4月稼働に向け、新放射線治療装置(トゥルービーム)の設置・調整を行い、増加する放射線治療への対応を進める。 ・放射線品質管理委員会を開催し、安全性と放射線治療品質管理について検討を行う。</p> <p>3 がん医療 ・高精度放射線治療装置(ノバルスTx)にて、根治照射・予防照射・緩和照射等より正確で質の高い放射線治療を提供するとともに放射線治療品質管理委員会を開催(年2回)し、放射線治療の現状・品質管理などについて検討を行った。また化学療法センターを拡張整備する等、地域がん診療連携拠点病院として先進治療の実施に努めた。 ・新たな放射線治療装置(バリアン社製 True Beam)の納入が平成29年6月30日に完了した。平成30年4月の本格稼働に向け関係省庁等への許認可手続き、照射量や減衰などのデータ収集を行った。 ・県内統一のがん地域連携クリニックパスについてバスコーディネーターを中心に適用患者の増進に努めた。</p> <p>【がん患者等の状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数(単位:人)</td> <td>2,622</td> <td>2,695</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>外来患者数(単位:人)</td> <td>1,496</td> <td>1,675</td> <td>1,877</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>1,108</td> <td>1,121</td> <td>1,108</td> </tr> <tr> <td>化学療法件数</td> <td>入院 1,272 外来 11,894</td> <td>1,824 11,403</td> <td>1,510 11,610</td> </tr> <tr> <td>放射線治療施行回数</td> <td>入院 3,031 外来 5,429</td> <td>2,958 4,864</td> <td>2,853 5,185</td> </tr> </tbody> </table> <p>【がんパス件数】 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>22</td> <td>30</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>				区分\年度	H27	H28	H29	分娩件数(単位:件)	492	528	533	新生児数(単位:人)	534	563	563	年間入院患者数	NICU(単位:人) 264 GCU(単位:人) 461 産科(単位:人) 575	254 449 674	219 444 719	母胎搬送件数(単位:件)	79	92	95	新生児搬送件数(単位:件)	84	60	52	項目\年度	H27	H28	H29	入院患者数(単位:人)	2,622	2,695	2,805	外来患者数(単位:人)	1,496	1,675	1,877	手術件数	1,108	1,121	1,108	化学療法件数	入院 1,272 外来 11,894	1,824 11,403	1,510 11,610	放射線治療施行回数	入院 3,031 外来 5,429	2,958 4,864	2,853 5,185	年度	H27	H28	H29		22	30	12	<p>の指導の実施 ・専門的知識を持った理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士による障がい児療育支援の実施 ・地域の介護・福祉機関との連携の強化 ・下呂市内における早期認知症予防策として、出前による予防リハビリ指導に取り組む</p> <p>3 急性期医療の推進 急性期医療及び政策医療といった、他の医療機関においては実施が困難ではあるが、県民が必要とする医療を提供するとともに、屋上ヘリポートを使用したドクターヘリの活用等により岐阜地域等の高度・先進医療機関との連携を強化する。</p> <p>4 予防医療の推進 「生活の場の医療」の中で予防医学の基本となる健診を実施する。 下呂市の住民健診については、市内全域から受け入れ、特に旧下呂町の6地区の受診機関として引き続き指定を受け、日曜健診にも取り組み、受診率の向上を図る。 こうした積極的な健診の取り組みとともに、市・医療機関と連携し予防医療を推進する。 また、認知機能低下予防研究会により、認知症患者の早期発見手法の開発(下呂方式による認知症判定の実績づくり)を進めるとともに、健診センターにおいて「ものわずれドック」を実施することで認知症の兆候を早期に発見し、症状の進行を緩和するための予防リハビリを実施していく。 ※下呂方式…下呂地域で独自に開発を進めている認知機能の低下を簡易的に判定するスクリーニングテスト</p> <p>3 急性期医療の推進 急性期医療の強化として、岐阜大学附属病院高次救命治療センターから医師の派遣を受け、地域県民が必要とする急性期医療の確保に寄与した。 ○招へい状況 毎月1回、延べ12日</p> <p>【救急患者受診者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5,011名</td> <td>4,933名</td> <td>4,846名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【救急車受入台数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受入件数</td> <td>1,077</td> <td>1,232</td> <td>1,216</td> </tr> <tr> <td>一日平均台数</td> <td>2.94</td> <td>3.37</td> <td>3.33</td> </tr> </tbody> </table> <p>【転院搬送件数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>手段</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Drヘリ</td> <td>26件</td> <td>32件</td> <td>31件</td> </tr> <tr> <td>救急車</td> <td>50件</td> <td>38件</td> <td>44件</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 予防医療の推進 平成26年度以後、旧下呂町(6地区)の住民健診を当院で実施することにより、健康診断率の向上と予防医療の推進を図っている。平成28年度から新たに、下呂市乳がん、前立腺がん検診を受託しているが、平成28年度よりも約150人受診者が増加し、収益面での増収となった。また、勤労者のために、「日曜健診」を3回実施し、83名の受診者を受け入れた。</p> <p>【日曜健診の実施人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>72名</td> <td>87名</td> <td>83名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【総合健診センター部 受診者数】(単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年</th> <th>28年</th> <th>29年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日ドック</td> <td>1,053</td> <td>1,030</td> <td>1,069</td> </tr> <tr> <td>1日+MRI</td> <td>88</td> <td>67</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>脳ドック</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生活習慣病予防健</td> <td>1,450</td> <td>1,556</td> <td>1,699</td> </tr> <tr> <td>下呂市がん検診</td> <td>1,161</td> <td>1,598</td> <td>1,626</td> </tr> <tr> <td>下呂市特定・すこやか健診</td> <td>668</td> <td>711</td> <td>625</td> </tr> <tr> <td>定期健診(下呂病院、下呂看護)</td> <td>449</td> <td>455</td> <td>478</td> </tr> <tr> <td>下呂市肝炎ウイルス検査</td> <td>65</td> <td>63</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>その他(企業健診他)</td> <td>536</td> <td>672</td> <td>691</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,473</td> <td>6,156</td> <td>6,307</td> </tr> </tbody> </table>				年度	27年度	28年度	29年度		5,011名	4,933名	4,846名	区分	27年度	28年度	29年度	受入件数	1,077	1,232	1,216	一日平均台数	2.94	3.37	3.33	手段	27年度	28年度	29年度	Drヘリ	26件	32件	31件	救急車	50件	38件	44件	年度	27年度	28年度	29年度		72名	87名	83名		27年	28年	29年	1日ドック	1,053	1,030	1,069	1日+MRI	88	67	63	脳ドック	3	4	5	生活習慣病予防健	1,450	1,556	1,699	下呂市がん検診	1,161	1,598	1,626	下呂市特定・すこやか健診	668	711	625	定期健診(下呂病院、下呂看護)	449	455	478	下呂市肝炎ウイルス検査	65	63	51	その他(企業健診他)	536	672	691	合計	5,473	6,156	6,307
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
心臓カテーテル	1,397	1,274	1,229																																																																																																																																																																																																																																																																																
PCI(経皮的冠動脈形成術)	484	476	515																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
Ablation (アブレーション)	242	260	263																																																																																																																																																																																																																																																																																
PMI (ペースメーカ)	116	121	110																																																																																																																																																																																																																																																																																
CRT (心臓再同期療法)	1	4	6																																																																																																																																																																																																																																																																																
ICD (植込み型除細動器)	22	22	39																																																																																																																																																																																																																																																																																
CRT-D (両室ペースメーカ付植込み型除細動器)	13	3	11																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
EVAR (ステントグラフト内挿術)	57	55	45																																																																																																																																																																																																																																																																																
TEVAR (胸部大動脈瘤ステントグラフト内挿術)	24	26	18																																																																																																																																																																																																																																																																																
TAVI (TAVR) (経カテーテル大動脈弁置換術)	17	40	37																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
母体搬送	111(9)	86(7)	134(7)																																																																																																																																																																																																																																																																																
救急搬送	23	6	5																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
早産	82	78	114																																																																																																																																																																																																																																																																																
PIH	43	35	23																																																																																																																																																																																																																																																																																
常位胎盤・早期剥離	10	12	11																																																																																																																																																																																																																																																																																
胎盤位置異常	18	20	28																																																																																																																																																																																																																																																																																
羊水の異常	6	15	7																																																																																																																																																																																																																																																																																
胎児異常	36	32	33																																																																																																																																																																																																																																																																																
IUGR	10	5	32																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目／年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
婦人科系疾患	69	54	69																																																																																																																																																																																																																																																																																
心・血管疾患	60	59	59																																																																																																																																																																																																																																																																																
血液疾患	3	2	4																																																																																																																																																																																																																																																																																
腎疾患	3	5	8																																																																																																																																																																																																																																																																																
糖尿病・妊娠性糖尿病	26	21	23																																																																																																																																																																																																																																																																																
甲状腺疾患	27	21	29																																																																																																																																																																																																																																																																																
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
分娩件数(単位:件)	492	528	533																																																																																																																																																																																																																																																																																
新生児数(単位:人)	534	563	563																																																																																																																																																																																																																																																																																
年間入院患者数	NICU(単位:人) 264 GCU(単位:人) 461 産科(単位:人) 575	254 449 674	219 444 719																																																																																																																																																																																																																																																																																
母胎搬送件数(単位:件)	79	92	95																																																																																																																																																																																																																																																																																
新生児搬送件数(単位:件)	84	60	52																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
入院患者数(単位:人)	2,622	2,695	2,805																																																																																																																																																																																																																																																																																
外来患者数(単位:人)	1,496	1,675	1,877																																																																																																																																																																																																																																																																																
手術件数	1,108	1,121	1,108																																																																																																																																																																																																																																																																																
化学療法件数	入院 1,272 外来 11,894	1,824 11,403	1,510 11,610																																																																																																																																																																																																																																																																																
放射線治療施行回数	入院 3,031 外来 5,429	2,958 4,864	2,853 5,185																																																																																																																																																																																																																																																																																
年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																																																																																																
	22	30	12																																																																																																																																																																																																																																																																																
年度	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
	5,011名	4,933名	4,846名																																																																																																																																																																																																																																																																																
区分	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
受入件数	1,077	1,232	1,216																																																																																																																																																																																																																																																																																
一日平均台数	2.94	3.37	3.33																																																																																																																																																																																																																																																																																
手段	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
Drヘリ	26件	32件	31件																																																																																																																																																																																																																																																																																
救急車	50件	38件	44件																																																																																																																																																																																																																																																																																
年度	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																																																																																
	72名	87名	83名																																																																																																																																																																																																																																																																																
	27年	28年	29年																																																																																																																																																																																																																																																																																
1日ドック	1,053	1,030	1,069																																																																																																																																																																																																																																																																																
1日+MRI	88	67	63																																																																																																																																																																																																																																																																																
脳ドック	3	4	5																																																																																																																																																																																																																																																																																
生活習慣病予防健	1,450	1,556	1,699																																																																																																																																																																																																																																																																																
下呂市がん検診	1,161	1,598	1,626																																																																																																																																																																																																																																																																																
下呂市特定・すこやか健診	668	711	625																																																																																																																																																																																																																																																																																
定期健診(下呂病院、下呂看護)	449	455	478																																																																																																																																																																																																																																																																																
下呂市肝炎ウイルス検査	65	63	51																																																																																																																																																																																																																																																																																
その他(企業健診他)	536	672	691																																																																																																																																																																																																																																																																																
合計	5,473	6,156	6,307																																																																																																																																																																																																																																																																																

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県立下呂温泉病院									
H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価		
		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 						<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 						<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 					
		自己免疫・膠原病	2	3	3			【高精度放射線治療システム (ノバリSTx)】					【健康診断収益の推移 (税抜)】 単位：千円						
		呼吸器疾患	32	21	27			項目\年度	H27	H28	H29			27年度	28年度	29年度			
		消化器疾患	5	6	6			患者数 (単位：人)	264	307	344			健康診断収益	89,558	93,011	97,370		
		精神・神経系	20	25	10			強度変調放射線治療 (IMRT)	239	273	254			健診日当日に、指導対象となる受診者を選出し、特定保健指導の勧奨や初回面接が実施できるよう業務の改善を行った結果、特定保健指導の実施件数が、平成 28 年度より 101 件増の 277 件となった。					
		運動機能系	0	0	2			患者数 (単位：人)						今後、さらに実施件数を増やすため、健診日初回面接を推奨していくとともに、協会けんぽの受診者や集合契約の受診者などに対して、重点的に指導勧奨を実施していく。					
		○ハイリスク妊婦・分娩等 (対象者) 単位：件					4 精神科医療・感染症医療					【特定保健指導実績】							
		項目/年度	H27	H28	H29			<ul style="list-style-type: none"> 東濃地域の唯一の結核指定医療機関及び感染症指定医療機関として救急患者や他の医療機関で対応が困難な患者の受け入れ体制を継続維持した。 東濃精神科医療連絡会の開催 (年 3 回) や、県内の医療機関との情報交換により症例検討のほか、各機関での取組みや近況の報告等を行い、地域の医療機関、行政、福祉施設等との精神医療に関する情報交換を行った。 精神科病棟における結核患者受け入れ対策について、看護職員を対する勉強会を実施した。 精神保健福祉士を精神科病棟に平成 30 年 2 月 1 日付で配属した。 					27年度	28年度	29年度				
		総合周産期加算	230	206	230			【患者の受入れ実績】 単位：人					103件	176件	277件				
		ハイリスク妊娠	25	46	48			病床\年度	H27	H28	H29			【特定保健指導実施率】 単位：%					
		ハイリスク分娩	18	18	21			結核、感染症	3,072	3,361	2,957			27年度	28年度	29年度			
		救急加算	123	88	131			精神科	6,937	6,220	5,900			103.0	176.0	277.0			
		○保健指導実績 単位：件					5 緩和ケア					【緩和ケア勉強会等開催状況】 単位：回							
		項目/年度	H27	H28	H29			<ul style="list-style-type: none"> 緩和ケアセンターを活用し、退院支援カンファレンスや緩和ケアに関わる他医療機関及び多職種連携のカンファレンスを開催した。入院から在宅での緩和ケアへ円滑に移行できるよう関係機関で患者情報を共有し、連携の強化を行った。 平成 29 年 4 月から常勤医 1 名に加え、新たに非常勤医師 1 名を採用したことにより、病床利用率が 50% を超え、入院患者数も増加した。 					区分\年度	H27	H28	H29			
		保健指導	1,024	868	921			①緩和ケアセンターの充実					緩和ケア勉強会	8	6	6			
		母乳相談	140	127	151			②教育・啓発活動					緩和ケア研修会	2	1	1			
		＜新生児医療センターの運営＞					③在宅医療機関との連携を強化し、緩和ケア病棟への入退院の円滑化を図る。					緩和ケア講演会	2	2	0				
		<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度に実施した病棟の拡張工事完了後、重症患者にも余裕を持った診療環境が確保できている。 母体搬送の増加以上に院内出生入院数が大幅に増加した。 極低出生体重児入院数も増加した。 院外出生児の入院数も増加した。 専用のドクターカー (すこやか号) により、医師同乗で未熟児をはじめとする新生児疾患患者の搬送を行った。 					④病床利用率 50% 以上を保てるための体制づくりを図る。					緩和ケア市民公開講座	1	1	1				
		○出生、母体搬送件数 単位：件					⑤入院時において緩和ケアを必要とする患者をピックアップするためのスクリーニングを徹底し、早期の退院調整につなげる。					【緩和ケアの患者動向】 単位：人							
		項目/年度	H27	H28	H29			区分\年度			H27	H28	H29						
		院内出生	136	115	181			入院患者数			3,227	3,237	4,011						
		院外出生	63	73	98			外来患者数			125	129	143						
		母体搬送	62	48	84														
		超低出生体重児	27	23	25														
		極低出生体重児	39	40	52														
		○新生児手術状況 単位：件																	
		項目/年度	H27	H28	H29														
		小児心臓外科	9	3	9														
		小児脳神経外科	7	5	4														
		小児外科	14	16	12														
		耳鼻科 (気管切開)	0	1	1														
		4 がん医療センター (がん医療)																	
		<ul style="list-style-type: none"> がん診療連携拠点病院として各部署の機能を一層充実させ、院内がん登録数、がん相談件数等を増加させる。地域の患者と医療機関からの信頼を得るべく、あらゆる病期のがん患者に対して、診療ガイドラインに基づいた良質な医療を提供する。 最新技術を用いて、がんの早期診断、早期治療に努め 					4 がん医療センター (がん医療)					【脳 MRI、胸部 CT、腹部 CT 等がん検査受診者数】 単位：名							
		○がん患者数 単位：人										項目	27年度	28年度	29年度				
		項目/年度	H27	H28	H29								脳 MRI	125	106	127			
		入院	2,668	2,689	2,801								胸部 CT	134	115	115			
		外来	61,295	63,281	67,028								腹部 CT	119	102	93			
		院内死亡がん患者	93	81	91								全身 MRI・CT	66	39	38			
												大腸 CT	2	2	5				
												前立腺 MRI	—	—	5				
												もの忘れドック	—	—	22				
												スクリーニング検査 (※)	—	6	3				
												計	446	370	408				
												※アミノインデックスがんリスクスクリーニング検査							
												○下呂地域認知機能低下予防研究会							
												<ul style="list-style-type: none"> 下呂地域における「早期認知症予防システムの構築」を目指し、下呂市 (地域包括センター) 及び下呂市医師会及び薬剤師会と連携し、「認知症早期発見のための下呂式簡易知能検査」や「予防リハビリ」について検討を進めるとともに、地域シニアクラブの協力を得て、実際に試行することにより、その手法 							

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																			
H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																	
		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 		自己評価				<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 		自己評価																																																																																																																																	
<p>るとともに、進行がん患者に対しては、集学的治療により、さらなる治療成績の向上を図る。ダ・ヴィンチ S i によるロボット手術が泌尿器科領域で広く行われているが、各診療科においても、鏡視下手術等の先進的低侵襲治療を積極的に展開させる。</p> <p>5大がん地域連携パスを活用して、一層緊密な病診連携を推進する。治療方針に苦慮する症例については、がんセンターボードに提示し、全科的な検討の上、当センターとしての治療方針を決定する。</p> <p>平成28年3月に新規開設した外来化学療法センターでは、快適な環境下で患者に寄り添い、安全で質の高い化学療法ができるように運営する。</p> <p>緩和ケアセンターでは、がん患者の外来・入院時のスクリーニングを推進し、緩和ケアチームが積極的に関わられる体制を強化する。また、緩和ケア外来及び緩和ケア病床の充実を図るとともに、緩和ケアの患者がいつでも緊急入院できる体制を整える。</p> <p>地域連携カンファランスや診療所訪問などを通じて、顔のみえる病診連携を進め、在宅緩和ケアなど患者の希望に沿った切れ目のない緩和ケアを展開する。</p> <p>がん相談支援センターでは、特にがん患者の就労支援に力を入れ、利用者数の増加を図っていく。</p>		<p>・医療従事者や一般市民を対象とした研修会を開催し、がん医療に係る啓発を行った。</p> <p>○院内研修会の実施状況 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催月</th> <th>対象</th> <th>内 容</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月</td> <td>患者</td> <td>正しい感染症予防について</td> <td>21 (16)</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>患者</td> <td>食欲がわかない時の食事ヒント</td> <td>16 (10)</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>患者</td> <td>がん患者さんにおすすめの生活習慣と漢方薬</td> <td>21 (14)</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>一般市民</td> <td>市民講演会「いのちに寄り添う」</td> <td>333 (286)</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>医療従事者</td> <td>在宅緩和地域連携研修会</td> <td>100 (81)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()は院外《外数》</p> <ul style="list-style-type: none"> がん事例の検討を行う「がんカンファレンス」を奇数月に実施、院内・外から157人の参加を得た。また、偶数月には、末期がん患者の症例や課題を検討する「病診連携緩和ケアカンファレンス」を実施、院内・外から267人の参加を得た。 がん認定看護師及びがん関連分野認定看護師が、がん治療及び療養に携わった。 <p>○がん治療及び療養に携わるとともにがん認定看護師等</p> <table border="1"> <tr> <td>がん看護専門看護師1人、がん性疼痛看護師認定看護師1人、がん化学療法認定看護師2人、がん放射線療法認定看護1人、乳がん看護認定看護師1人、緩和ケア認定看護師1人、WOC3人、摂食嚥下障害認定看護師1人</td> </tr> </table> <p>・身体的・精神的な苦痛を和らげる緩和ケアについて、チームとして取り組んだ。</p> <p>○緩和ケアチームの人員体制等</p> <table border="1"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 医師5人、看護師3人、薬剤師2人、臨床心理士2人、栄養士2人、リハビリ4人 依頼者数253人 </td> </tr> </table> <p>○治療の実績 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外科的治療</td> <td>1,336 (131)</td> <td>1,399 (130)</td> <td>1,350 (121)</td> </tr> <tr> <td>外来がん化学療法</td> <td>4,368</td> <td>4,773</td> <td>4,847</td> </tr> <tr> <td>入院がん化学療法</td> <td>2,217</td> <td>2,178</td> <td>2,214</td> </tr> <tr> <td>放射線治療</td> <td>350</td> <td>356</td> <td>406</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()はダ・ヴィンチによる手術《内数》</p> <ul style="list-style-type: none"> がん相談支援センターとして、「相談室」、「退院サポート部」及び「セカンドオピニオン」のがん相談をとりまとめている。 がん患者の就労支援として、月1回、社会保険労務士による相談を実施した。 <p>○がん相談支援センターの活動実績 単位：件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,075</td> <td>1,435</td> <td>1,366</td> </tr> </tbody> </table> <p>・平成24年度から、がん患者や家族のための「ほっとサロン」を毎日開催し、ピアサポーターによる支援を実施した。また、ほっとサロン学習会を</p>		開催月	対象	内 容	参加者	10月	患者	正しい感染症予防について	21 (16)	2月	患者	食欲がわかない時の食事ヒント	16 (10)	2月	患者	がん患者さんにおすすめの生活習慣と漢方薬	21 (14)	2月	一般市民	市民講演会「いのちに寄り添う」	333 (286)	3月	医療従事者	在宅緩和地域連携研修会	100 (81)	がん看護専門看護師1人、がん性疼痛看護師認定看護師1人、がん化学療法認定看護師2人、がん放射線療法認定看護1人、乳がん看護認定看護師1人、緩和ケア認定看護師1人、WOC3人、摂食嚥下障害認定看護師1人	<ul style="list-style-type: none"> 医師5人、看護師3人、薬剤師2人、臨床心理士2人、栄養士2人、リハビリ4人 依頼者数253人 	項目/年度	H27	H28	H29	外科的治療	1,336 (131)	1,399 (130)	1,350 (121)	外来がん化学療法	4,368	4,773	4,847	入院がん化学療法	2,217	2,178	2,214	放射線治療	350	356	406	H27	H28	H29	1,075	1,435	1,366					<p>と有効性について検証を推進した。</p> <p>【認知機能低下予防リハビリ研修(集団指導)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>2回</td> <td>26回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>実参加者数</td> <td>23名</td> <td>157名</td> <td>168名</td> </tr> <tr> <td>参加クラブ数</td> <td>1団体</td> <td>10団体</td> <td>3団体</td> </tr> </tbody> </table> <p>【予防リハビリ指導(院内個別指導)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実績</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>症例数</td> <td>4例</td> <td>5例(2)</td> <td>1例</td> </tr> <tr> <td>延べ実施数</td> <td>23回</td> <td>14回</td> <td>3回</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H28 5症例中、うち2例はH27と同一症例</p> <p>5 在宅療養支援体制の構築及び推進</p> <p>地域における効率的かつ効果的な医療提供体制を確保することとして、当院においては、地域包括ケア病棟機能を更に充実させ、急性期病棟からの受皿として、在宅復帰支援に向けチーム医療の強化、推進を図る。</p> <p>認定看護師などの専門性の高い能力を活用し、在宅で療養している患者、家族が安心して療養生活ができるよう相談窓口として、「看護外来」を設置するとともに訪問看護ステーションや施設とも連携した訪問指導の充実を図る。</p> <p>5 在宅療養支援体制の構築及び推進</p> <p>○地域包括ケア病棟</p> <p>病床機能の役割分担として、地域包括ケア病棟を2棟76床を運用しており、当院では3つの病棟機能(急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟)により、在宅療養支援体制を構築している。</p> <p>地域包括ケア病棟の効率的な病棟運営を行うため、毎週1回を目途に、地域包括ケア病棟判定会議を開催し、地域包括ケア病棟への転棟時期を決定すると同時に早期在宅復帰支援を推進した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>病棟名・区分</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">東4</td> <td>延べ患者数</td> <td>10,718人</td> <td>10,758人</td> <td>10,941人</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>77.1%</td> <td>77.6%</td> <td>78.9%</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>36.3日</td> <td>37.4日</td> <td>33.5日</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">西4</td> <td>延べ患者数</td> <td>1,007人</td> <td>10,786人</td> <td>11,041人</td> </tr> <tr> <td>病床利用率</td> <td>85.5%</td> <td>77.8%</td> <td>79.6%</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>16.8日</td> <td>34.6日</td> <td>32.2日</td> </tr> </tbody> </table> <p>※西4病棟(27年度実績)は、運用開始のH28.3月のみの実績</p> <p>○継続看護連絡会議</p> <p>既存の退院支援プログラムの見直し、外来通院中からの継続的な支援方法等について検討を行った。</p> <p>【会議の実施回数】 (単位：回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会議名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域包括ケア判定会議</td> <td>78</td> <td>112</td> <td>117</td> </tr> <tr> <td>継続看護連絡会議</td> <td>75</td> <td>81</td> <td>144</td> </tr> </tbody> </table> <p>○介護及び関係施設職員に係る褥瘡指導</p> <p>当院の皮膚・排出ケア認定看護師による褥瘡相談(指導)体制を確立すると同時に、関係施設職員に対する褥瘡ケア指導を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関係施設職員褥瘡ケア指導</td> <td>18回</td> <td>9回</td> <td>13回</td> </tr> </tbody> </table>		実績	27年度	28年度	29年度	実施回数	2回	26回	12回	実参加者数	23名	157名	168名	参加クラブ数	1団体	10団体	3団体	実績	27年度	28年度	29年度	症例数	4例	5例(2)	1例	延べ実施数	23回	14回	3回	病棟名・区分	27年度	28年度	29年度	東4	延べ患者数	10,718人	10,758人	10,941人	病床利用率	77.1%	77.6%	78.9%	平均在院日数	36.3日	37.4日	33.5日	西4	延べ患者数	1,007人	10,786人	11,041人	病床利用率	85.5%	77.8%	79.6%	平均在院日数	16.8日	34.6日	32.2日	会議名	27年度	28年度	29年度	地域包括ケア判定会議	78	112	117	継続看護連絡会議	75	81	144		27年度	28年度	29年度	関係施設職員褥瘡ケア指導	18回	9回	13回
開催月	対象	内 容	参加者																																																																																																																																								
10月	患者	正しい感染症予防について	21 (16)																																																																																																																																								
2月	患者	食欲がわかない時の食事ヒント	16 (10)																																																																																																																																								
2月	患者	がん患者さんにおすすめの生活習慣と漢方薬	21 (14)																																																																																																																																								
2月	一般市民	市民講演会「いのちに寄り添う」	333 (286)																																																																																																																																								
3月	医療従事者	在宅緩和地域連携研修会	100 (81)																																																																																																																																								
がん看護専門看護師1人、がん性疼痛看護師認定看護師1人、がん化学療法認定看護師2人、がん放射線療法認定看護1人、乳がん看護認定看護師1人、緩和ケア認定看護師1人、WOC3人、摂食嚥下障害認定看護師1人																																																																																																																																											
<ul style="list-style-type: none"> 医師5人、看護師3人、薬剤師2人、臨床心理士2人、栄養士2人、リハビリ4人 依頼者数253人 																																																																																																																																											
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																								
外科的治療	1,336 (131)	1,399 (130)	1,350 (121)																																																																																																																																								
外来がん化学療法	4,368	4,773	4,847																																																																																																																																								
入院がん化学療法	2,217	2,178	2,214																																																																																																																																								
放射線治療	350	356	406																																																																																																																																								
H27	H28	H29																																																																																																																																									
1,075	1,435	1,366																																																																																																																																									
実績	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																								
実施回数	2回	26回	12回																																																																																																																																								
実参加者数	23名	157名	168名																																																																																																																																								
参加クラブ数	1団体	10団体	3団体																																																																																																																																								
実績	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																								
症例数	4例	5例(2)	1例																																																																																																																																								
延べ実施数	23回	14回	3回																																																																																																																																								
病棟名・区分	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																								
東4	延べ患者数	10,718人	10,758人	10,941人																																																																																																																																							
	病床利用率	77.1%	77.6%	78.9%																																																																																																																																							
	平均在院日数	36.3日	37.4日	33.5日																																																																																																																																							
西4	延べ患者数	1,007人	10,786人	11,041人																																																																																																																																							
	病床利用率	85.5%	77.8%	79.6%																																																																																																																																							
	平均在院日数	16.8日	34.6日	32.2日																																																																																																																																							
会議名	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																								
地域包括ケア判定会議	78	112	117																																																																																																																																								
継続看護連絡会議	75	81	144																																																																																																																																								
	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																								
関係施設職員褥瘡ケア指導	18回	9回	13回																																																																																																																																								

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																									
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																								
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																							
<p>2月ごとに開催、がん患者や家族がともに学び、交流ができる場を確保した。また、この取組が院内で定着し、広く周知された結果、利用人数が大幅に増加した。</p> <p>○ほっとサロン利用人数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,699</td> <td>1,804</td> <td>2,105</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 女性医療センター 婦人科疾患、乳腺疾患、更年期障害等の女性特有疾患を基幹として、各科の枠を超えた全人的医療を提供する。 また、身体的疾患だけでなく、女性特有の悩みや家庭内の問題等の精神的苦痛に対しては、女性外来や臨床心理士によるサポートを行いながら、総合的に診療する。</p>	H27	H28	H29	1,699	1,804	2,105						<p>○在宅療養ハンドブック 外来部門では、26年度に作成した「在宅療養ハンドブック」を基に、患者情報を共有するとともに、継続看護が必要な患者に対し、生活指導を行うなど有効に活用することができた。</p> <p>○在宅患者訪問看護・指導料（専門性の高い訪問看護実施） 平成28年度から、通院が困難な在宅療養を行っている患者に対し、計画的な訪問看護を開始している。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>訪問看護・指導内容</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>緩和ケア(退院後指導)</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>褥瘡ケア</td> <td>3回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table>	訪問看護・指導内容	28年度	29年度	緩和ケア(退院後指導)	1回	1回	褥瘡ケア	3回	6回																																										
H27	H28	H29																																																													
1,699	1,804	2,105																																																													
訪問看護・指導内容	28年度	29年度																																																													
緩和ケア(退院後指導)	1回	1回																																																													
褥瘡ケア	3回	6回																																																													
<p>5 女性医療センター(女性医療) ・女性医療センターとして、婦人科疾患、乳腺疾患、更年期障害等の女性特有の疾患を中心に、各科の枠を超えた医療を提供することができた。 ・各診療科の常勤女性医師と臨床心理士による心理カウンセリング等のサポートを実施した。 ・「女性専用病棟」である8階東病棟において、女性特有の疾患を持つ患者が安心して治療を受けられるよう、プライバシーの確保や安らぎづくりに努めた結果、入院患者が大幅に増加した。 ・平均在院日数の短縮により、ベットコントロールに余裕ができたため、新規入院患者が増加した。</p> <p>○実績（8東入院患者数） 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦人科</td> <td>549</td> <td>479</td> <td>610</td> </tr> <tr> <td>外科</td> <td>518</td> <td>522</td> <td>569</td> </tr> <tr> <td>消化器科</td> <td>194</td> <td>224</td> <td>181</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>113</td> <td>117</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,374</td> <td>1,342</td> <td>1,459</td> </tr> </tbody> </table> <p>○女性科疾患 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>卵巣がん</td> <td>88</td> <td>108</td> <td>167</td> </tr> <tr> <td>卵巣腫瘍</td> <td>70</td> <td>59</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>子宮癌(体・内膜)</td> <td>73</td> <td>59</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>子宮筋腫</td> <td>59</td> <td>51</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>91</td> <td>73</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>224</td> <td>236</td> <td>216</td> </tr> </tbody> </table> <p>○女性外来患者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>666</td> <td>763</td> <td>782</td> </tr> </tbody> </table>	項目/年度	H27	H28	H29	産婦人科	549	479	610	外科	518	522	569	消化器科	194	224	181	その他	113	117	99	合計	1,374	1,342	1,459	項目/年度	H27	H28	H29	卵巣がん	88	108	167	卵巣腫瘍	70	59	60	子宮癌(体・内膜)	73	59	70	子宮筋腫	59	51	48	子宮頸がん	91	73	94	乳がん	224	236	216	H27	H28	H29	666	763	782					
項目/年度	H27	H28	H29																																																												
産婦人科	549	479	610																																																												
外科	518	522	569																																																												
消化器科	194	224	181																																																												
その他	113	117	99																																																												
合計	1,374	1,342	1,459																																																												
項目/年度	H27	H28	H29																																																												
卵巣がん	88	108	167																																																												
卵巣腫瘍	70	59	60																																																												
子宮癌(体・内膜)	73	59	70																																																												
子宮筋腫	59	51	48																																																												
子宮頸がん	91	73	94																																																												
乳がん	224	236	216																																																												
H27	H28	H29																																																													
666	763	782																																																													
<p>6 小児医療センター(こども医療) 小児医療の拠点病院として、一般の医療機関では対応が困難な小児の疾患に対し、高度で専門的な医療を提供する。 また、二次・三次小児救急患者を24時間体制で受け入れ、重篤な小児患者に対応するため、PICU(小児集中治療室)の増床を検討する。</p>						<p>6 小児医療センター(こども医療) ＜小児医療センター(こども医療)の運営＞ ・小児医療の拠点病院として、一般の医療機関では対応が困難な小児の疾患に対し、高度で専門的な医療を提供した。 ・6床のPICU(小児集中治療室)により、重篤な小児患者への対応を行った。 ・県外からの紹介患者の増加が入院患者の増加や稼働率の向上につながった。 ・岐阜県の小児医療の中心的な役割を担う施設として、平成29年4月、日本小児総合医療施設協議会(JACHRI)に入会、岐阜県初の参加施設となった。</p>																																																									

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価															
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価														
<p>医療型障害児入所施設における濃厚な医療的ケアを要する重症心身障がい児に対して、各関係部署と連携したチーム医療を推進する。</p> <p>小児救命救急センターとして必要な整備基準（医師・看護師及び他の医療従事者の確保、施設及び設備）を満たすような体制づくりに努める。</p>	<p>○PICUにおける病床稼働状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目／年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院患者数（人）</td> <td>215</td> <td>190</td> <td>225</td> </tr> <tr> <td>稼働率（%）</td> <td>59.7</td> <td>51.5</td> <td>74.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H27.7（4床→6床）</p> <p>＜重症心身障がい児施設の運営＞</p> <ul style="list-style-type: none"> 濃厚な医療的ケアが必要な重症心身障がい児の容態悪化に対応する小児医療センターの医師呼び出し体制を構築するとともに、総合リハビリテーションセンターによる障害の維持・改善や臨床工学部による人工呼吸器等医療機器の点検・管理、薬剤部、栄養管理部の他、医療安全部、感染対策部等と連携したチーム医療を推進した。 <p>○人員体制</p> <table border="1"> <tr> <td>医師 3人、看護師 14人、児童発達支援管理責任者 1人、保育士 2人（うち児童指導員 1人）、介護福祉士 9人（加えて 2人を新規採用予定）、理学療法士 8人、臨床心理士 1人、事務 2人</td> </tr> </table>		項目／年度	H27	H28	H29	入院患者数（人）	215	190	225	稼働率（%）	59.7	51.5	74.8	医師 3人、看護師 14人、児童発達支援管理責任者 1人、保育士 2人（うち児童指導員 1人）、介護福祉士 9人（加えて 2人を新規採用予定）、理学療法士 8人、臨床心理士 1人、事務 2人							
項目／年度	H27	H28	H29																			
入院患者数（人）	215	190	225																			
稼働率（%）	59.7	51.5	74.8																			
医師 3人、看護師 14人、児童発達支援管理責任者 1人、保育士 2人（うち児童指導員 1人）、介護福祉士 9人（加えて 2人を新規採用予定）、理学療法士 8人、臨床心理士 1人、事務 2人																						
<p>過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）</p>	<p>自己評価理由</p> <p>がん患者数の増加や PICU 病床稼働率が向上したことに加え、その他にも継続的な取組ができており、項目全体で特に進捗していると評価</p>		<p>過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）</p>	<p>自己評価理由</p> <p>救命救急医療体制の整備、周産期医療を担う医師等の増員、周産期医療の地域貢献が高く評価され、医師 1 名が公益社団法人母子衛生研修会の「母子保健奨励賞」を受賞、放射線治療の着実な実施及び、放射線治療器の増設等によるがん治療体制の整備等が、評価できるが、項目全体では、平年並みの実績と評価</p>		<p>過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）</p>	<p>自己評価理由</p> <p>予防医療の推進については、日曜健診や特定保健指導の実績増、1 日ドック・生活習慣病予防健診の受診者増に加え、新たに総合健診センターにおいて「物忘れドック」を実施することで、認知症の認知症の兆候を早期に発見し、症状の進行を緩和するための予防リハビリが進捗している。</p> <p>これに加え、専門的なりハビリテーション治療の実施（リハビリ実施単位数の増、リハビリに係る認定資格の増）や、在宅療養支援体制の構築及び推進（延べ患者数・病床利用率の増）についても、対前年度と比べて実績が増え、継続的な取り組みが実施できており、項目全体で特に進捗していると評価。</p>															
<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>			<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>			<p>昨年度の評価結果に対する取組状況</p>																

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-2-1 調査及び臨床研究等の推進

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																												
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価	自己評価																																										
<p>項目番号 06</p> <p>1 臨床研究及び治験の推進 治験や臨床研究事業に積極的に取り組むため、治験管理センターを充実し、受託件数の増加促進を図る。</p> <p>2 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進 臨床研究部や高度先端医療センターにおいて、治験、EBM、臨床研究、先端・先進・高度医療等の新しい医療について研究研修を推進する。</p>	<p>1 臨床研究及び治験の推進 ・治験実施件数は前年並みとなったが、臨床研究受託研究件数は、前年を上回る実績となった。</p> <p>○治験 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>治験実施件数</td><td>29</td><td>29</td><td>29</td></tr> <tr><td>治験症例件数</td><td>92</td><td>95</td><td>69</td></tr> </table> <p>○臨床研究事業 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>項目／年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>受託研究件数</td><td>54</td><td>78</td><td>85</td></tr> </table> <p>○主な臨床研究事業</p> <p>・標準化学療法に不応・不耐の切除不能進行・再発大腸癌に対する TFTD(ロンサーフ) + Bevacizumab 併用療法の RAS 遺伝子変異有無別の有効性と安全性を確認する第 II 相試験 ・安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者におけるリバーロキサパン単剤療法に関する臨床研究</p> <p>2 大学等の研究機関や企業との共同研究の推進 ・岐阜大学の寄附講座への参加を開始した。 先端画像開発講座 (H29 ~ H33)</p>	項目／年度	H27	H28	H29	治験実施件数	29	29	29	治験症例件数	92	95	69	項目／年度	H27	H28	H29	受託研究件数	54	78	85	III	<p>項目番号 06</p> <p>1 臨床研究及び治験の推進 ・SMO (治験施設支援機関) に働きかけて治験や、臨床研究事業に参画し、新規受託を目指す。</p> <p>1 臨床研究及び治験の推進 ・治験施設支援機関の支援により、治験参加の有益性の啓発・啓蒙に努め、受託件数の増加を図ったが、新規の受託には至らなかった。 ・臨床共同研究については、関連大学等からの依頼に積極的に応じた。</p> <p>【臨床研究及び治験件数】 単位：件</p> <table border="1"> <tr><th>区分\年度</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th></tr> <tr><td>治験実施件数</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>臨床共同研究件数</td><td>18</td><td>21</td><td>40</td></tr> </table>	区分\年度	H27	H28	H29	治験実施件数	0	1	1	臨床共同研究件数	18	21	40	III	<p>項目番号 06</p> <p>1 調査及び臨床研究等の推進 治験や調査研究事業に積極的に参画できる体制を充実し、受託件数の増加に努めるとともに、大学等の研究機関との共同研究への協力、推進を図る。特に、全国がん登録に関しては、平成 29 年 12 月までにデータを提出する。</p> <p>1 調査及び臨床研究等の推進 薬剤部・事務局 (契約締結、収入・研究予算管理) で役割分担し治験実施体制を整えている。また、受託実績に応じて研究に必要な予算を実施診療科に配分する仕組みにより受託件数の増加を促している。</p> <p>【受託実績】 ※契約締結数</p> <table border="1"> <tr><th>受託内容</th><th>27 年度</th><th>28 年度</th><th>29 年度</th></tr> <tr><td>使用成績調査</td><td>1 件</td><td>2 件</td><td>0 件</td></tr> <tr><td>特定使用成績調査</td><td>0 件</td><td>1 件</td><td>1 件</td></tr> </table>	受託内容	27 年度	28 年度	29 年度	使用成績調査	1 件	2 件	0 件	特定使用成績調査	0 件	1 件	1 件	III
項目／年度	H27	H28	H29																																															
治験実施件数	29	29	29																																															
治験症例件数	92	95	69																																															
項目／年度	H27	H28	H29																																															
受託研究件数	54	78	85																																															
区分\年度	H27	H28	H29																																															
治験実施件数	0	1	1																																															
臨床共同研究件数	18	21	40																																															
受託内容	27 年度	28 年度	29 年度																																															
使用成績調査	1 件	2 件	0 件																																															
特定使用成績調査	0 件	1 件	1 件																																															
過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	自己評価理由																																										
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。	昨年度の評価結果に対する取組状況																																										

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-2-2 診療情報等の活用

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																														
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																													
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																												
<p>項目番号 07</p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医療総合情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療情報として院内に提供する。</p> <p>また、診療録の記載内容を監査することにより、院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図り、医療の質の向上に寄与する。</p> <p>要望に応じて、ぎふ清流ネットを活用して、検査結果、放射線検査画像等を迅速に提供することにより、病診連携などの医療体制の充実を図る。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>電子カルテに集積した院内の診療データをカンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用するため、診療情報管理委員会を中心に他の委員会等の協力も得たうえで、データの処理を行う。</p> <p>また、医療の質推進委員会では、医療の質の向上のため、診療のプロセスとアウトカムに関する71の指標(Quality Indicator)について、日本病院会及び全国自治体病院協議会の活動に参画するとともに、各指標の数値を評価・分析し、当センターのホームページ上で公開することで、Q I活動による医療の質の向上を図る。</p>	III	<p>項目番号 07</p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医師が記載した電子カルテについて、記述内容等を診療情報管理委員会で監査し、そのレベル向上を図るとともに、医療画像の提供(7,445件)やぎふ清流ネットの活用により、病診連携の実現に努めた。</p> <p>診療情報として蓄積されたDPCデータについては、多職種で構成する分析チームにより、分析ソフトによる解析とコンサルタントを活用した8診療科の分析を実施した。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>電子カルテ上の「退院サマリー」について、病歴管理システムにデータを連携・集計することにより医学統計書を作成した。また、「がん登録サマリー」については、がん登録システムを連携させることにより、地域がん登録届出票を作成した。</p> <p>診療内容やカンファレンス等については、診療科・センター毎にホームページにて随時情報提供を行った。</p> <p>QI活動では、京都大学が研究しているQIP(Quality Indicator/Improvement Project)事業(指標数:139)に参加し、委員会や医局会等での報告によりフィードバック内容を共有した。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>問題症例については、カンファレンスにおいて集積したエビデンスに基づいた評価、検討を行い、より良い治療を目指す。</p> <p>学会などが主導する疾患別登録事業、がん登録事業などに引き続き参加するとともに、医療の質向上対策委員会を通して情報を提供し、他院との比較等を進める。</p> <p>外部機関へのデータ提出とホームページへのQ I</p>	III	<p>項目番号 07</p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>日本病院会、自治体病院協議会のQ I事業に参加し、そのベンチマーク結果を医療の質向上委員会に報告し、関係部署にフィードバックを行い医療の質向上を図った。</p> <p>外部委託によるデータ分析及び検証により、施設比較・課題の抽出を実施し診療報酬委員会での報告と、対策・提案等について院内研修会を開催し改善に努めた結果、DPC係数、診療密度、看護必要度向上など、経営向上、医療の質向上に成果が得られた。</p> <p>【看護必要度】 単位: %</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年度</th> <th>H27</th> <th>H28 ※</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当院値</td> <td>19.8</td> <td>27.6</td> <td>29.0</td> </tr> <tr> <td>7対1施設基準</td> <td>15.0</td> <td>25.0</td> <td>25.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成28年度の改定時に評価項目の大幅な変更あり(値も大きく変動)</p> <p>【診療密度】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\改定年度</th> <th>H26</th> <th>H28</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当院値</td> <td>2381.11</td> <td>2416.98</td> <td>2386.25</td> </tr> <tr> <td>II群基準値</td> <td>2482.09</td> <td>2513.24</td> <td>2413.38</td> </tr> <tr> <td>対基準値(%)</td> <td>95.93</td> <td>96.17</td> <td>98.88</td> </tr> </tbody> </table> <p>【DPC係数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目\年月</th> <th>H27.4</th> <th>H28.4 ※</th> <th>H29.4</th> <th>H30.4 ※</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基礎係数</td> <td>1.0276</td> <td>1.0296</td> <td>1.0296</td> <td>1.0314</td> </tr> <tr> <td>暫定調整係数</td> <td>0.0432</td> <td>0.0224</td> <td>0.0224</td> <td>0.0000</td> </tr> <tr> <td>機能評価係数II</td> <td>0.0643</td> <td>0.0758</td> <td>0.0762</td> <td>0.1295</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1.1351</td> <td>1.1278</td> <td>1.1282</td> <td>1.1609</td> </tr> </tbody> </table> <p>※改定年</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>日本病院会「Q Iプロジェクト」、全国自治体病院協議会「医療の質の評価・公表等推進事業」に参加し、経営管理指標、患者満足度、連携先満足度や褥瘡発生率など全43項目のC I、Q Iデータについて分析をするとともに、年報やホームページ上で公開した。また、その分析結果を医療の質向上委員会では報告、検討し、PDCAサイクルに基づいた医療の質向上に努めた。</p> <p>がん登録事業について、国立がんセンターなどが開催する研修会への積極的な参加、「がん登録システム」の新規導入によりデータ精度の向上、登録件数の増加に努めた。また、循環器疾患等に係る事業にも参加協力するとともに</p>	項目\年度	H27	H28 ※	H29	当院値	19.8	27.6	29.0	7対1施設基準	15.0	25.0	25.0	項目\改定年度	H26	H28	H30	当院値	2381.11	2416.98	2386.25	II群基準値	2482.09	2513.24	2413.38	対基準値(%)	95.93	96.17	98.88	項目\年月	H27.4	H28.4 ※	H29.4	H30.4 ※	基礎係数	1.0276	1.0296	1.0296	1.0314	暫定調整係数	0.0432	0.0224	0.0224	0.0000	機能評価係数II	0.0643	0.0758	0.0762	0.1295	計	1.1351	1.1278	1.1282	1.1609	III	<p>項目番号 07</p> <p>1 医療総合情報システムに蓄積された各種医療データの有効活用</p> <p>医療総合情報システムに蓄積された各種医療データを分析し、医療情報として提供することにより院内の医療従事者の総合的なレベルアップを図る。</p> <p>また、その情報を地域の医療機関へも情報提供することにより地域医療全体の活性化を図る。</p> <p>さらに、診療情報管理士有資格者による診療情報の管理、分析及び活用を推進する。</p> <p>DPCに関わるデータを分析、検証、他病院との比較を行うとともに、当院の実態を把握することによって、診療機能の向上や経営改善の指標として活用に取り組む。</p> <p>2 集積したエビデンスのカンファレンス、臨床研修、臨床研究等への活用</p> <p>集積したエビデンスをカンファレンス、臨床研修、臨床研究等において活用することによって、医療の質の向上を図る。</p> <p>特に、地域医療研究研修センターでの調査研究事業において有効な活用を図る。</p> <p>また、クリニカルインディケータ(臨床指標)の導入について取り組むほか、病院年報を発行し、その研究成果を岐阜県及び圏域市村の関係機関に提供する。</p> <p>【医療情報データベース等への症例登録状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NOBUNAGA登録</td> <td>232 例</td> <td>174 例</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>NCD(外科)</td> <td>83 例</td> <td>67 例</td> <td>124 例</td> </tr> <tr> <td>NCD(脳外科)</td> <td>52 例</td> <td>61 例</td> <td>31 例</td> </tr> <tr> <td>地域がん登録</td> <td>36 例</td> <td>0 例</td> <td>0 例</td> </tr> <tr> <td>全国がん登録</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>145例</td> </tr> </tbody> </table> <p>※NOBUNAGA調査登録はH28年9月で終了</p> <p>年報41号を発刊、業績・経営概要・論文等について平成28年度の実績をまとめ、関係機関等に配布した。また病院HPにも掲載し、その内容を公表した。</p>	種類	27年度	28年度	29年度	NOBUNAGA登録	232 例	174 例	—	NCD(外科)	83 例	67 例	124 例	NCD(脳外科)	52 例	61 例	31 例	地域がん登録	36 例	0 例	0 例	全国がん登録	—	—	145例	III
項目\年度	H27	H28 ※	H29																																																																																	
当院値	19.8	27.6	29.0																																																																																	
7対1施設基準	15.0	25.0	25.0																																																																																	
項目\改定年度	H26	H28	H30																																																																																	
当院値	2381.11	2416.98	2386.25																																																																																	
II群基準値	2482.09	2513.24	2413.38																																																																																	
対基準値(%)	95.93	96.17	98.88																																																																																	
項目\年月	H27.4	H28.4 ※	H29.4	H30.4 ※																																																																																
基礎係数	1.0276	1.0296	1.0296	1.0314																																																																																
暫定調整係数	0.0432	0.0224	0.0224	0.0000																																																																																
機能評価係数II	0.0643	0.0758	0.0762	0.1295																																																																																
計	1.1351	1.1278	1.1282	1.1609																																																																																
種類	27年度	28年度	29年度																																																																																	
NOBUNAGA登録	232 例	174 例	—																																																																																	
NCD(外科)	83 例	67 例	124 例																																																																																	
NCD(脳外科)	52 例	61 例	31 例																																																																																	
地域がん登録	36 例	0 例	0 例																																																																																	
全国がん登録	—	—	145例																																																																																	

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院								
H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価							
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価						
			指標の公表を引き続き行い、現状分析と共に他院との比較を行い医療の質の向上に活かす。また、年報やホームページなどでも公表する。	日本病院会Q I事業にも継続参加した。フィードバックされた情報を院内の関係委員会やカンファレンス等で共有し、医療の質向上に努めた。 【Q I 指標項目数】 単位：個 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>43</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	H27	H28	H29	24	43	43				
H27	H28	H29												
24	43	43												
過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由 継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由 継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価		過去の実績報告書に記載された改善方策（改善が完了したものを除く。）	自己評価理由 継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。							
昨年度の評価結果に対する取組状況			昨年度の評価結果に対する取組状況			昨年度の評価結果に対する取組状況								

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-3-1 医師の卒後臨床研修等の充実

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																													
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																												
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																											
<p>項目番号 08</p> <p>1 質の高い医療従事者の養成</p> <p>・最先端の医療技術・知識の取得のため、各種学会や研修会、講習会等へ参加できるように支援する。</p> <p>また、国内や海外での留学や他の先進病院へ医師を派遣することにより、長期研修できる体制を引き続き維持する。</p> <p>・優秀な初期臨床研修医を確保するため、研修プログラムを充実させ、研修指導医の養成を図る。当センターの研修プログラムにマッチングした研修医に対しては、医師は勿論のこと、看護師、薬剤師、その他メディカル、事務職員等、当センターのすべての職員が研修医の教育に関わり、チーム医療の一員としての優秀な医師の養成を支援する。</p> <p>2 後期研修医に対する研修等</p> <p>後期研修医に対しては、専門医取得に向けた当センター独自の研修プログラムにより、スムーズな専門医取得ができるように推進する。また、看護部、臨床検査科、中央放射線部、薬剤部等院内の各部署の協力を得て、研修プログラムの充実を図るとともに、チーム医療が円滑に行えるよう支援する。さらに、専門医取得に向けて各種学会、研究会等への参加について支援する。</p> <p>また、平成30年度から開始される新専門医制度に向けて、関連する各種業務を遅滞なく行い、多数の専攻医が当センターでの専門医研修を行うことができるよう準備する。</p>	<p>1 質の高い医療従事者の養成</p> <p>・各診療科・部において医療従事者の養成を実施した。</p> <p>○平成29年度医師派遣状況</p> <table border="1"> <tr> <th>診療科</th> <th>派遣先</th> </tr> <tr> <td>循環器内科</td> <td>大阪大学医学部附属病院</td> </tr> <tr> <td>小児科</td> <td>東京都立小児総合医療センター</td> </tr> </table> <p>○初期臨床研修医数 (年度末現在) 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>32</td> <td>33</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>2 後期研修医に対する研修等</p> <p>・前年度を大幅に上回る後期研修医 (レジデント) を確保することができた。</p> <p>・専門医機構から、内科、小児科、整形外科が新専門医制度における基幹病院として認定された。</p> <p>○学会参加者数 (延べ人数) 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>190</td> <td>74</td> <td>97</td> </tr> </table> <p>○後期研修医数 (年度末現在) 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>31</td> <td>31</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </table>	診療科	派遣先	循環器内科	大阪大学医学部附属病院	小児科	東京都立小児総合医療センター	項目/年度	H27	H28	H29	医師	32	33	31	歯科医師	1	2	2	H27	H28	H29	190	74	97	項目/年度	H27	H28	H29	医師	31	31	46	歯科医師	0	0	0	IV	<p>項目番号 08</p> <p>1 質の高い医療従事者の養成</p> <p>・最新の医療技術や知識習得のため、学会や講習会への参加に必要な費用を負担するなどの支援を行う。</p> <p>・外部から講師を招聘して講演会等を開催し、専門領域から一般領域まで幅広く知識を習得し、レベルアップを図る。</p> <p>・卒後臨床研修評価機構の更新審査に向け、臨床研修病院として研修プログラム等の充実を図る。</p> <p>・研修医のニーズを踏まえた「症例検討会」「各診療科部長による講義」や「早朝講義」などを定期的に開催する。</p>	<p>1 質の高い医療従事者の養成</p> <p>・最新の医療技術や知識習得のため、学会や講習会への参加に必要な経費を負担するなどの支援を行った。</p> <p>・管理的業務に従事する医師、看護師等を対象とした管理職員マネジメント研修を開催し、マネジメントや人材育成に関するスキルアップを図った。</p> <p>・岐阜県医師確保育成コンソーシアムの補助金を活用し、外部講師による勉強会として、総合診療教育カンファレンスを開催した。(計8回実施)</p> <p>・卒後臨床研修評価機構の更新審査に向けて、協力型臨床研修病院に名古屋大学医学部附属病院麻酔科を臨床研修プログラムに追加するとともに、平成30年度からの臨床研修プログラムに地域医療研修病院として沖縄県ちゅうがん病院を追加した。</p> <p>・平成30年1月29日の卒後臨床研修評価機構の訪問審査にて、機構の定める認定基準に達成していることが認められ、認定証の発行を受けた。評価結果は「認定(4年)」となった。(中項目27項目中「要改善」の項目が20%未満であったため、訪問調査は4年後、更新書面調査は2年後。)</p> <p>・研修医を対象とした内科症例検討会(月1回)、各診療科部長による実践的な講義(毎月2診療科)、早朝勉強会(月1回)を開催した。</p> <p>【医師の研修派遣実績人数】 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <td>派遣</td> <td>453</td> <td>424</td> <td>409</td> </tr> </table> <p>【職員を対象とした外部講師開催実績】 単位：人</p> <table border="1"> <tr> <th>開催日</th> <th>講演会等名</th> <th>講師</th> <th>参加者</th> </tr> <tr> <td>H29.7.11 H29.7.31</td> <td>部長級(医師)向け 診療科マネジメント研修</td> <td>榎アクリート・ワークス 守屋 文貴 氏</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>H29.8.3</td> <td>平成29年度第1回医療安全講演会</td> <td>静岡英和学院大学短期大学部 准教授 重森 雅嘉 氏</td> <td>778</td> </tr> <tr> <td>H29.9.22 H29.9.27</td> <td>看護師長向け 対応が難しいスタッフへの管理・教育的支援</td> <td>e-nus 川上 ちひろ 氏</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>H29.10.19</td> <td>看護師長向け イキイキと働ける職場をつくる看護マネジメント</td> <td>テキキックス 榎 石田 秀朗 氏</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>H30.1.23</td> <td>平成29年度第2回感染対策講演会</td> <td>岐阜県総合医療センター 感染対策部長 鈴木 純 氏</td> <td>1006</td> </tr> <tr> <td>H30.1.24</td> <td>管理職向け 組織開発リーダシップ基礎講座</td> <td>LLC チーム経営 嶋田 至 氏</td> <td>28</td> </tr> </table>	区分\年度	H27	H28	H29	派遣	453	424	409	開催日	講演会等名	講師	参加者	H29.7.11 H29.7.31	部長級(医師)向け 診療科マネジメント研修	榎アクリート・ワークス 守屋 文貴 氏	39	H29.8.3	平成29年度第1回医療安全講演会	静岡英和学院大学短期大学部 准教授 重森 雅嘉 氏	778	H29.9.22 H29.9.27	看護師長向け 対応が難しいスタッフへの管理・教育的支援	e-nus 川上 ちひろ 氏	24	H29.10.19	看護師長向け イキイキと働ける職場をつくる看護マネジメント	テキキックス 榎 石田 秀朗 氏	25	H30.1.23	平成29年度第2回感染対策講演会	岐阜県総合医療センター 感染対策部長 鈴木 純 氏	1006	H30.1.24	管理職向け 組織開発リーダシップ基礎講座	LLC チーム経営 嶋田 至 氏	28	III	<p>項目番号 08</p> <p>1 地域医療を目指す医師の養成</p> <p>基幹型臨床研修病院として初期臨床研修医1名について、地域医療を目指す医師として養成に努める。協力型臨床研修病院として、岐阜大学地域医療医学センター、岐阜県総合医療センター及び岐阜市民病院などからの臨床研修医を積極的に受け入れ、地域医療を目指す医師の養成に努める。</p> <p>また、臨床研修制度に基づき計画された独自の臨床研修プログラムの充実にも努めるほか、初期臨床研修医の受け入れに繋がる取り組みや初期臨床研修期間終了後の臨床研修プログラムの検討に取り組む。</p> <p>2 臨床研修医の県内定着化の促進</p> <p>岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター及びその他の県内臨床研修病院等と連携し、臨床研修医の県内定着化を促進する。</p> <p>【初期臨床研修医数】</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> <tr> <td>研修医数</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>うち当該年度の新規採用数</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table> <p>※各年3.31時点</p>		26年度	27年度	28年度	29年度	研修医数	3名	2名	1名	1名	うち当該年度の新規採用数	1名	1名	0名	1名	上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者	1名	1名	-	-	III
診療科	派遣先																																																																																																		
循環器内科	大阪大学医学部附属病院																																																																																																		
小児科	東京都立小児総合医療センター																																																																																																		
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																
医師	32	33	31																																																																																																
歯科医師	1	2	2																																																																																																
H27	H28	H29																																																																																																	
190	74	97																																																																																																	
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																
医師	31	31	46																																																																																																
歯科医師	0	0	0																																																																																																
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																
派遣	453	424	409																																																																																																
開催日	講演会等名	講師	参加者																																																																																																
H29.7.11 H29.7.31	部長級(医師)向け 診療科マネジメント研修	榎アクリート・ワークス 守屋 文貴 氏	39																																																																																																
H29.8.3	平成29年度第1回医療安全講演会	静岡英和学院大学短期大学部 准教授 重森 雅嘉 氏	778																																																																																																
H29.9.22 H29.9.27	看護師長向け 対応が難しいスタッフへの管理・教育的支援	e-nus 川上 ちひろ 氏	24																																																																																																
H29.10.19	看護師長向け イキイキと働ける職場をつくる看護マネジメント	テキキックス 榎 石田 秀朗 氏	25																																																																																																
H30.1.23	平成29年度第2回感染対策講演会	岐阜県総合医療センター 感染対策部長 鈴木 純 氏	1006																																																																																																
H30.1.24	管理職向け 組織開発リーダシップ基礎講座	LLC チーム経営 嶋田 至 氏	28																																																																																																
	26年度	27年度	28年度	29年度																																																																																															
研修医数	3名	2名	1名	1名																																																																																															
うち当該年度の新規採用数	1名	1名	0名	1名																																																																																															
上記採用者のうち現在の勤務地が岐阜県内である者	1名	1名	-	-																																																																																															

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																				
H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																			
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																		
			<p>H30.2.21 H30.2.27</p> <p>チーフ級向け 管理職・リー ダー研修</p> <p>(株)アドブラン ナー 五十嵐 政信 氏</p> <p>32</p> <p>【研修医を対象とした外部講師開催実績】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>講演会等名</th> <th>回数</th> <th>講師</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JPTEC (病院前外傷教育 プログラム)</td> <td>1</td> <td>一般社団法人 JPTEC 協議会 山田 常晶 氏ほか</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>総合診療教育カン ファレンス</td> <td>8</td> <td>名古屋大学医学 部附属病院 総合診療科 松久 貴晴 氏</td> <td>延べ 138</td> </tr> </tbody> </table> <p>【初期臨床研修医数】 単位：人 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年 度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 後期研修医に対する研修等</p> <ul style="list-style-type: none"> 内科領域及び外科領域においては、専門研修プログラムの基幹施設として研修プログラムの充実を図り、専攻医を募集していく。 各診療科においては、専門領域の疾患の診断と治療の指導はもとより、研究会、学会参加や学会発表の支援を行うなどのサポート体制を強化し、卒後臨床研修の充実を図る。 <p>2 後期研修医に対する研修等</p> <ul style="list-style-type: none"> 内科領域及び外科領域にかかる専門研修プログラムの基幹施設として専攻医を募集し、内科領域で5名、外科領域で1名の応募があり、専門研修プログラム管理委員会において、全員を専攻医として採用することを決定した。 平成30年4月からの新専門医制度開始に向けて、専門研修プログラムにかかる専門研修医マニュアル及び指導医マニュアルの内容を確認し、日本専門医機構に申請を行った。 上矢作病院勤務の医師を、平成28年度に引き続き後期研修医として週1回受け入れて研修指導をした。 <p>【後期研修医(レジデント)数】 単位：人 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>11</td> <td>13</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>歯科医師</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	講演会等名	回数	講師	参加者	JPTEC (病院前外傷教育 プログラム)	1	一般社団法人 JPTEC 協議会 山田 常晶 氏ほか	11	総合診療教育カン ファレンス	8	名古屋大学医学 部附属病院 総合診療科 松久 貴晴 氏	延べ 138	区分\年 度	H27	H28	H29	医師	18	21	21	歯科医師	2	2	2	区分\年度	H27	H28	H29	医師	11	13	19	歯科医師	1	1	1			
講演会等名	回数	講師	参加者																																							
JPTEC (病院前外傷教育 プログラム)	1	一般社団法人 JPTEC 協議会 山田 常晶 氏ほか	11																																							
総合診療教育カン ファレンス	8	名古屋大学医学 部附属病院 総合診療科 松久 貴晴 氏	延べ 138																																							
区分\年 度	H27	H28	H29																																							
医師	18	21	21																																							
歯科医師	2	2	2																																							
区分\年度	H27	H28	H29																																							
医師	11	13	19																																							
歯科医師	1	1	1																																							
過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由	過去の実績報告書に記載された改善方策(改善が完了したものを除く。)	自己評価理由																																					
昨年度の評価結果に対する取組状況	後期研修医の増加や内科、小児科、整形外科が新専門医制度における基幹病院として認定されたことに加え、その他にも継続的な取組が実施できており、項目全体で特に進捗していると評価。	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できているが、平年並みの実績と評価	昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。																																					

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

1-3-2 医師・看護師・コメディカルを目指す学生、救急救命士等に対する教育の実施

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県立下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																												
H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																																																																																																																																											
	<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価																																																																																																																																																																																																										
<p>項目番号 09</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>県内医療従事者の育成を図るため、医学生、看護学生、コメディカルを目指す学生の実習の受入れ体制を整備し、今後も積極的に実習を受け入れる。</p> <p>なお、薬学部学生については、薬学教育協議会による病院・薬局実務実習東海地区調整機構を通じて、当センターの定員である18人の実務実習の受入れを行う。</p> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>救急救命士など地域医療従事者の養成を図るため、救急救命士に対する救急搬入後の事後検討会を実施するなど、病院での実習の受入れ体制を整備し、今後も積極的に受け入れる。</p>	<p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内医療従事者の育成を図るため、医学生をはじめ看護学生、コメディカルを目指す学生の実習等の受入を行った。 <p>○医学生の実習等受入状況 (実人数) 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生 (実習)</td> <td>53</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>医学生 (病院見学)</td> <td>83</td> <td>90</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>○看護学生の実習受入状況 (延べ人数) 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護学生</td> <td>9,475</td> <td>9,520</td> <td>8,676</td> </tr> </tbody> </table> <p>○コメディカルの実習受入状況 (実人数) 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目/年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コメディカル</td> <td>74</td> <td>102</td> <td>101</td> </tr> </tbody> </table> <p>○実習受入状況 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>74</td> <td>59</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table>	項目/年度	H27	H28	H29	医学生 (実習)	53	42	42	医学生 (病院見学)	83	90	100	項目/年度	H27	H28	H29	看護学生	9,475	9,520	8,676	項目/年度	H27	H28	H29	コメディカル	74	102	101		H27	H28	H29		74	59	26	III	<p>項目番号 09</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> 医学生の学外実習を積極的に受け入れる。 看護学生については、専門学校や看護大学の学生の実習を積極的に受け入れる。特に、小児科や母性、精神科は状況に応じた実習の受け入れを行う。 コメディカルについても、積極的に実習を受け入れる。 <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯教育実習、就業前実習、気管挿管実習、薬剤投与実習を定期的に行い、医療技術の向上を図る。 	<p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> 医学生については、名古屋大学、名古屋市立大学、岐阜大学など関連大学から実習生や見学生を受け入れた。また、看護学生やコメディカルは専門学校や大学からの実習を積極的に受け入れた。ガイダンス等への参加によるPR効果により実習、見学とも受け入れ者数が増加した。 <p>【学生の実習受入れ状況】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生</td> <td>32</td> <td>16</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>看護学生</td> <td>541</td> <td>380</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>51</td> <td>57</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>624</td> <td>453</td> <td>539</td> </tr> </tbody> </table> <p>【医学生の見学受入れ状況】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>32</td> <td>67</td> <td>92</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 救命救急士の生涯教育実習、就業前実習、気管挿管実習、薬剤投与実習を定期的に行い、医療技術の向上を図った。 <p>【救急救命士の研修実績状況】 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生涯教育実習</td> <td>64</td> <td>33</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>就業前実習</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>気管挿管実習</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与実習</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>73</td> <td>49</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>	区分\年度	H27	H28	H29	医学生	32	16	22	看護学生	541	380	458	コメディカル	51	57	59	合計	624	453	539		H27	H28	H29		32	67	92	区分\年度	H27	H28	H29	生涯教育実習	64	33	54	就業前実習	8	8	4	気管挿管実習	1	2	4	薬剤投与実習	0	6	1	合計	73	49	63	III	<p>項目番号 09</p> <p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>看護学生の病院実習の受入れ体制の充実に努める。</p> <p>また、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、薬剤師、管理栄養士、診療放射線技師、臨床検査技師等のコメディカル学生についても積極的に受入れを行う。</p> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>救急救命士などの病院実習の受入れ及び研修体制の充実に努める。</p>	<p>1 医学生、看護学生やコメディカルを目指す学生の実習受入れ</p> <p>【医学生の実習受入状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医学生</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【看護学生の実習受入れ実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下呂看護専門学校</td> <td>90名</td> <td>93名</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td>岐阜県立看護大学</td> <td>5名</td> <td>6名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3名</td> <td>3名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>98名</td> <td>102名</td> <td>86名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【コメディカル等の実習受入れ実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>理学療法士</td> <td>9名</td> <td>13名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>-</td> <td>1名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>-名</td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-名</td> </tr> <tr> <td>医療事務</td> <td>-</td> <td>2名</td> <td>-名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10名</td> <td>17名</td> <td>19名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【特別支援学校生徒の実習受入実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>○弥富看護学校の見学実習について</p> <ul style="list-style-type: none"> 小児看護学・老年看護学・統合実習については3名、基礎看護学実習については2名の受入れを行った。 <p>【下呂看護専門学校への講師派遣】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師、歯科医師</td> <td>9名</td> <td>9名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>9名</td> <td>8名</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>コメディカル</td> <td>5名</td> <td>5名</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>23名</td> <td>22名</td> <td>23名</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 救急救命士の病院実習など地域医療従事者への研修の実施及び充実</p> <p>【下呂市消防本部の救急救命士の病院実習受入れ実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実習項目</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就業前教育実習</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>再教育実習</td> <td>23名</td> <td>24名</td> <td>26名</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与実習</td> <td>0名</td> <td>2名</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>消防学校病院実習</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>26名</td> <td>28名</td> <td>28名</td> </tr> </tbody> </table>	項目	27年度	28年度	29年度	医学生	0名	0名	0名	学校名	27年度	28年度	29年度	下呂看護専門学校	90名	93名	79名	岐阜県立看護大学	5名	6名	7名	その他	3名	3名	0名	計	98名	102名	86名	職種	27年度	28年度	29年度	理学療法士	9名	13名	9名	作業療法士	-	1名	3名	言語聴覚士	1名	1名	-名	薬剤師	-	-	4名	管理栄養士	-	-	3名	社会福祉士	-	-	-名	医療事務	-	2名	-名	計	10名	17名	19名		28年度	29年度		1名	1名	職種	27年度	28年度	29年度	医師、歯科医師	9名	9名	7名	看護師	9名	8名	11名	コメディカル	5名	5名	5名	計	23名	22名	23名	実習項目	27年度	28年度	29年度	就業前教育実習	2名	2名	0名	再教育実習	23名	24名	26名	薬剤投与実習	0名	2名	0名	消防学校病院実習	1名	0名	2名	計	26名	28名	28名	III
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
医学生 (実習)	53	42	42																																																																																																																																																																																																															
医学生 (病院見学)	83	90	100																																																																																																																																																																																																															
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
看護学生	9,475	9,520	8,676																																																																																																																																																																																																															
項目/年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
コメディカル	74	102	101																																																																																																																																																																																																															
	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
	74	59	26																																																																																																																																																																																																															
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
医学生	32	16	22																																																																																																																																																																																																															
看護学生	541	380	458																																																																																																																																																																																																															
コメディカル	51	57	59																																																																																																																																																																																																															
合計	624	453	539																																																																																																																																																																																																															
	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
	32	67	92																																																																																																																																																																																																															
区分\年度	H27	H28	H29																																																																																																																																																																																																															
生涯教育実習	64	33	54																																																																																																																																																																																																															
就業前実習	8	8	4																																																																																																																																																																																																															
気管挿管実習	1	2	4																																																																																																																																																																																																															
薬剤投与実習	0	6	1																																																																																																																																																																																																															
合計	73	49	63																																																																																																																																																																																																															
項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																															
医学生	0名	0名	0名																																																																																																																																																																																																															
学校名	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																															
下呂看護専門学校	90名	93名	79名																																																																																																																																																																																																															
岐阜県立看護大学	5名	6名	7名																																																																																																																																																																																																															
その他	3名	3名	0名																																																																																																																																																																																																															
計	98名	102名	86名																																																																																																																																																																																																															
職種	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																															
理学療法士	9名	13名	9名																																																																																																																																																																																																															
作業療法士	-	1名	3名																																																																																																																																																																																																															
言語聴覚士	1名	1名	-名																																																																																																																																																																																																															
薬剤師	-	-	4名																																																																																																																																																																																																															
管理栄養士	-	-	3名																																																																																																																																																																																																															
社会福祉士	-	-	-名																																																																																																																																																																																																															
医療事務	-	2名	-名																																																																																																																																																																																																															
計	10名	17名	19名																																																																																																																																																																																																															
	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																																
	1名	1名																																																																																																																																																																																																																
職種	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																															
医師、歯科医師	9名	9名	7名																																																																																																																																																																																																															
看護師	9名	8名	11名																																																																																																																																																																																																															
コメディカル	5名	5名	5名																																																																																																																																																																																																															
計	23名	22名	23名																																																																																																																																																																																																															
実習項目	27年度	28年度	29年度																																																																																																																																																																																																															
就業前教育実習	2名	2名	0名																																																																																																																																																																																																															
再教育実習	23名	24名	26名																																																																																																																																																																																																															
薬剤投与実習	0名	2名	0名																																																																																																																																																																																																															
消防学校病院実習	1名	0名	2名																																																																																																																																																																																																															
計	26名	28名	28名																																																																																																																																																																																																															
過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由		過去の実績報告書に記載された改善方策 (改善が完了したものを除く。)	自己評価理由																																																																																																																																																																																																											
昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的に取組ができているが、平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取組が実施できており、実習生や医学生の見学受け入れは増加しているが、項目全体としては平年並みの実績と評価		昨年度の評価結果に対する取組状況	継続的な取り組みが実施できているが、平年並みの実績と評価。																																																																																																																																																																																																											

